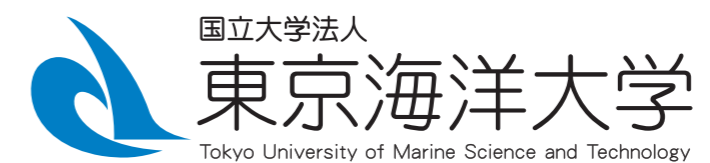
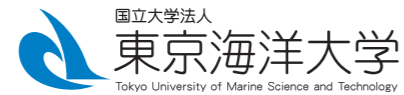


# 学生交流協定校への 留学の手引き



<http://www.kaiyodai.ac.jp/>

# 目次

◎国際化社会の一員として	2
◎学生交流協定校への交換留学	2
◎留学までの流れ	2

[一覧] 留学可能な協定校	8
[一覧] 学生交流協定大学派遣実績一覧	10

## 大学紹介

欧州	1. アイスランド大学	11
	2. アクレイリ大学	11
	3. ノード大学 (旧ノードランド大学)	12
	4. ロシア海洋国立大学	12
アフリカ	5. ナミビア大学	13
中東	6. エーゲ大学水産学部	13
	7. イスタンブール大学	14
	8. チャナッカレ・オンセキズ・マルト大学	14
	9. ムーラ・シツウキ・コシマン大学水産学部	15
	10. トルコ地中海大学	15
アジア	11. ボゴール農科大学	16
	12. サムラトゥランギ大学	16
	13. ハサヌディン大学	17
	14. ディポネゴロ大学	17
	15. カセサート大学	17
	16. チュラロンコン大学	18
	17. プリンソブソククラ大学	18
	18. マエファラン大学	18
	19. 釜慶大学校	19
	20. 全南大学校	19
	21. 韓国海洋大学校	20
	22. 木浦海洋大学校	20
	23. 哈爾濱商業大学	21
24. 大連海洋大学	21	

25. 上海海洋大学	22	
26. 広東海洋大学	22	
27. 浙江海洋大学	23	
28. 大連海事大学	23	
29. 上海海事大学	24	
30. 中国海洋大学	24	
31. 集美大学	25	
32. 華東理工大学	25	
33. 華東師範大学	26	
34. 香港大学生物科学学院	26	
35. 台湾海洋大学	27	
36. 台湾大学理学院	27	
37. 高雄海洋科技大学	28	
38. フィリピン大学ヴィサヤス校	28	
39. サンカルロス大学	29	
40. ニャチャン大学	29	
41. カントー大学	30	
42. マレーシア大学サバ校	30	
大洋州	43. タスマニア大学	31
	44. フリンダース大学理工学部	31
北米	45. マサチューセッツ大学ダートマス校	32
	46. ヴィクトリア大学	32
南米	47. サンパウロ大学	33
	48. アグラリア・ラ・モリーナ大学	33

## 留学体験談

大連海事大学	34
全南大学校	36
カセサート大学	38
チャナッカレ・オンセキズ・マルト大学	40
ヴィクトリア大学	42
ノード大学 (旧ノードランド大学)	44
◎派遣が決定したら	46
◎海外渡航届	47

## ◎国際化社会の一員として

海を理解し、海の恵みを利用して行くために東京海洋大学で学んでいるあなたにとって、学生時代は世界に向かって羽ばたくための準備期間です。国際化社会の一員としての実力を得るために、在学中に外国の大学で勉強してみたいと考えたとき、世界は決して遠いものではありません。学生時代に外国で生活し、勉強することで、他の国の文化を知り、友人を作ることはかけがえのない経験となってくれるはずです。

## ◎学生交流協定校への交換留学

東京海洋大学は世界各国の大学と国際交流協定を締結しています。それらの協定校とは、共同研究やセミナーの開催といった学術交流を行っており、またこのうち学生交流協定を結んでいる大学には最長1年間の短期交換留学が可能です。

## ◎留学までの流れ

1. 留学生係、学生サービス係または東京海洋大学ホームページにて学生交流協定を締結している大学や窓口教員等の情報を入手する。  
<http://www.kaiyodai.ac.jp/exchange/ryuugaku/22504.html> (TOP ページ > 国際交流 > 留学 > 海外への留学)
2. インターネット等で協定校の情報を調べ、留学希望大学を決める。

【注意】 交換留学の目的は、語学留学ではなく、外国の大学で専門の科目を勉強することです。したがって留学希望者の語学力は既にある一定のレベル (P.6 参照) に達していることが求められます。応募時に、TOEIC または TOEFL iBT 等のスコアが必要となりますので、必ず準備しておいてください。

3. 留学希望大学の窓口教員に相談。
4. 9月上旬頃～ 学内募集開始  
※その年の募集詳細はホームページにてご確認ください。
5. 留学生係 (品川キャンパス) または学生サービス係 (越中島キャンパス) にて申請書様式を受け取る。  
(ホームページからも入手できます。)

【提出書類】 ・申請書及び留学計画書 (様式5) ・語学能力を証明する書類 (TOEIC, TOEFL iBT 等のスコア)  
・成績証明書 ・その他、窓口教員から提出を求められた書類

6. 窓口教員へ申請書類を提出する。
7. 窓口教員が推薦書類を添付の上、留学生係へ申請書類を提出する。
8. 12月～1月頃 留学生委員会、教授会等にて審議・決定。  
※派遣 (留学) が承認され次第、留学生係から学生本人および窓口教員へ連絡します。  
奨学金の申請に必要な手続きは、その際にお知らせします。

## ※留学説明会の開催について

例年7月頃に学生交流協定校への留学に関する説明会を行っております。  
本説明会では、留学までの流れ、各種奨学金の紹介、留学経験者による体験談を聞くことができます。留学経験者等と意見を交換でき、情報収集の良い機会となりますので、興味のある学生はぜひ参加してください。(次回開催日については、掲示板及びホームページにてお知らせします。)

# Q&A

### 【交換留学制度について】

東京海洋大学は、世界の48大学と「学生交流協定」を締結し、お互いの学生を「学費相互不徴収」「単位互換可能」の条件により派遣・受入れ (学生交換) しています。この制度により留学することを交換留学と言います。

\*学費相互不徴収：所属大学に学費を納めることで留学先の大学に学費を納める必要がないこと  
\*単位互換：留学先の大学で取得した単位を所属大学で審査の上、認定することができること

Q1.  
そもそも、交換留学とはなんですか？

主な違いは、下表のとおりです。  
交換留学の場合、留学先が協定校に限られますが、  
▶留学先の大学へ学費を納める必要がない (学費は一般に海外の大学の方が高い)  
▶単位認定の対象となる  
▶専門的な講義を履修できる  
といったメリットがあります。

	交換留学	休学留学
留学先	本学の学生交流協定校のみ	自由に選択可能
入学料、学費	東京海洋大学へ納める	留学先の大学へ納める
単位	認定対象となる	認定対象とならない
履修科目	専門科目を履修可能、また、大学院生の場合は研究のみの留学も可能	語学留学が大半

Q3.  
単位認定について

学生交流協定校で修得した単位は認定対象となります。そのためには、留学先の成績証明書とともに、履修科目の内容及び時間数が記載されたシラバス等が必要になります。シラバスが発行されていない場合は、留学先の担当教員に以下の項目を含む書類を作成してもらってください。帰国後、教務担当部署に申請してください。  
▶項目：授業科目名、授業形式、授業内容、授業時間数、単位数、使用教材、宿題、担当教員による署名  
※相当する授業科目が本学で開講されていない場合など、審査の結果、認定されない場合もあります。

#### 【過去に認定された例】

- アイスランド大学  
Geothermal energy, Oral Academic Debate, Argumentation and Presentations  
⇒ 環境エネルギー工学、Intensive English III など
- ノード大学  
Marine Mammals, International Aquaculture Ecology  
⇒ 鯨類・海産哺乳類学、水産動物学入門 など
- ヴィクトリア大学  
Molecular Microbiology, Ichthyology ⇒ 微生物学、魚類学 I など

Q4.  
毎年何人どの大学に  
派遣されているのですか。

P.10 の派遣実績を参照してください。

Q5.  
留学開始時期は  
いつになりますか。

大学名	国・地域名	学期
タスマニア大学	オーストラリア	2月～12月
ヴィクトリア大学	カナダ	5月～4月
(一般的な中国の大学)	中国	前期9月頃～ 後期3月頃～
台湾海洋大学	台湾	前期：9月～1月 後期：2月～6月 夏休み：7月～9月中旬
全南大学校	韓国	3月～8月, 9月～12月
イスタンブール大学	トルコ	9月～8月
ノード大学	ノルウェー	8月～6月
フィリピン大学ヴィサヤス校	フィリピン	5月～4月

Q6.  
もっと詳しい  
留学先協定校の情報を  
知りたいのですが、  
どのように情報収集  
すれば良いですか。

まずは、留学先協定校のホームページを確認しましょう。ほとんどの大学のページで英文表示への切り替えが可能ですので、学部学科組織、授業内容、大学の設備、所在地等を調べてみましょう。窓口教員は詳しい情報を知っていますが、相談に行く前にある程度自分で情報を収集し、自分が何を学びたいか整理しておくとう良いでしょう。

Q7.  
留学に行った場合、  
学部を4年間で卒業  
できなくなりますか。

学生交流協定による派遣は、休学をしないで行く留学ですので、留学期間は修業年限に算入されます。したがって、制度上4年間で卒業することは不可能ではありません。ただし、留学するタイミングによっては必修科目を取れなくなる場合がありますので、4年間で卒業しようとする場合は、早いうちから履修計画を十分練っておく必要があります。

過去の例では、留学期間が半年以下の場合は、4年間で卒業している学生もいますが、1年間の留学の場合は難しいのが実情です。

Q8.  
4年間で卒業  
できなかった場合、  
就職に不利になりますか。

留学による留年は、単位不足や出席不足等による留年とは大きく異なります。留学期間を通じて、専門学力や外国語によるコミュニケーション能力、国際感覚等を磨くことができれば、就職活動において大きなアピールポイントとなります。

また、留学開始前や留学期間中も就職活動に関する情報収集を積極的に行い、帰国後に良いスタートダッシュが切れるよう準備しておくとう良いでしょう。

## 【応募について】

Q9.  
大学院生でも  
応募できますか。

応募できます。ただし研究計画等について、事前に指導教員とよく相談してから応募してください。

Q10.  
基準の語学レベルに  
達していない場合は、応募  
できないのでしょうか。

留学先協定校が応募条件として求められる語学レベルを明確に定めている場合は、必ず基準を満たしている必要があります。(P.6 参照)

一方、東京海洋大学が定める基準 (TOEIC 600 点以上等) については、あくまで目安ですので、応募時点で基準に達していなくても、派遣開始までに到達見込みであれば応募して頂いて構いません。

Q11.  
他学部の先生が  
窓口教員になっている  
留学先協定校にも留学  
できますか。

応募できます。総合大学の場合は、複数の学部学科がありますので、自分の学びたい分野があれば、ぜひ応募してみてください。

Q12.  
年1回の応募時期を  
過ぎてしまった場合は、  
応募できないのでしょうか。

期限を過ぎた場合でも、留学先協定校の入学時期の半年程度前までであれば、応募可能です。ただし、日本学生支援機構の給付型奨学金「海外留学支援制度」等には、締め切りの都合上応募できない場合があります。

## 【奨学金、生活全般について】

Q13.  
奨学金はありますか。

海外留学支援制度 (協定派遣) (月額 60,000 ～ 100,000 円・給付型) があり、独立行政法人日本学生支援機構 (JASSO) に希望者を推薦します。推薦にあたっては、前年度の成績や家計基準等の条件があります。また大学が推薦できる人数には限りがあります。

日本学生支援機構には短期留学や海外の大学院の学位取得を目的とする留学のための貸与型奨学金もあります。貸与型奨学金については、学生サービス課奨学係までお問い合わせください。

Q14.  
日本学生支援機構の  
奨学金はどのように  
受け取れるのでしょうか。

奨学金は、学生本人の日本の銀行口座に振り込まれます。海外の ATM で現金を引き落とす方法はいくつかありますので、自分にとって最適な方法を調べてみてください。

(例) 国内銀行が発行する国際キャッシュカード  
海外専用プリペイドカード等

Q15.  
留学先協定校の寮に  
入れますか。

留学先協定校の寮に入れることになってはいますが、建て替え、満室等協定校の寮の状況が変わることもあるため、希望大学の窓口教員に確認してください。

Q16.  
渡航先の治安に不安があります。

まずは最新の情報を収集しましょう。外務省の海外安全ホームページでは、各国の最新の危険情報や海外安全お役立ち情報等を入手できます。また万が一の時に備えて、緊急時の連絡先の確認、海外保険への加入は必須です。

Q17.  
留学期間中の海外保険はどうすれば良いでしょうか。

本学が入学時に全学生に加入を推奨している学生教育研究災害障害保険（略称：学研災）および学研災付帯賠償責任保険（略称：付帯賠償）は、海外留学中は適用されません。海外留学中については、オプションとして学研災付帯海外留学保険（略称：付帯海学）を付けることもできます。

【参考】付帯海学 平成 27 年度保険料 1 年間あたり 120,000 円程度※  
※保険料は毎年変更されます。

★付帯海学の加入手続きについては、留学生係までお問い合わせください。

## ◎求められる語学レベル

大学名	国・地域名	
タスマニア大学	オーストラリア	IELTS 総合 6.0 以上（ただし、5.5 点を下回る個別項目がないこと） ※受入大学における研究活動が目的の大学院生は個別に判断するものとする。
ヴィクトリア大学	カナダ	TOEFL iBT 総合 90 点以上（かつ各分野で 20 点以上を有するもの）はヴィクトリア大学の英語センターによる外国語（英語）コースを受講せずに留学を開始できるものとする。 上記得点を有しない学生は、留学前に自己負担により 12 週間の入学前プログラムを受講しなければならない。
哈爾濱商業大学	中国	初級中国語が出来る学生が望ましい
台湾海洋大学	台湾	日常会話レベルの英語
ノード大学	ノルウェー	TOEFL iBT 総合 60 点以上または IELTS 総合 5.0 以上であることが望ましい。
アイスランド大学	アイスランド	TOEFL iBT 総合 79 点以上
マサチューセッツ大学 ダートマス校	アメリカ合衆国	TOEFL PBT 550 点以上、またはそれと同等の英語力、または Umass ダートマスコーディネータとの面接で英語力の評価を受けること
東京海洋大学が定める 基準（目安）	国・地域問わず	TOEIC600 点、TOEFL iBT 総合 62-63 点、IELTS 総合 5.0 以上 ただし、非英語圏においては、現地語能力をもって上記に代えることができる。

※上記以外は、窓口教員に確認すること。

## ◎ IELTS (アイエルツ、International English Language Testing System)

ブリティッシュ・カウンシル、IDP:IELTS オーストラリア、ケンブリッジ ESOL により共同運営される英語運用の能力試験で、世界で最も受験者が多い語学能力試験です。

日本においては、ブリティッシュカウンシルと（財）日本英語検定協会により共同運営されています。IELTS には、アカデミック・モジュールとジェネラル・トレーニングモジュールの 2 種類があり、留学の目的には、アカデミック・モジュールの結果が必要です。

テスト結果は 1～9 のバンドスコアで示され、一般的に大学学部課程で必要なスコアは、IELTS6.5 以上、大学院課程では IELTS7.0 以上とされています。

▶ブリティッシュ・カウンシル：<https://www.britishcouncil.jp/exam/ielts>

▶（財）日本英語検定協会：<http://www.eiken.or.jp/ielts/>

## ◎ TOEFL iBT (トーフル・Test of English as a Foreign Language)

TOEFL iBT は、読む・聞く・話す・書く（reading, listening, speaking, writing）の 4 技能を測定し、スコアレポートは各セッションと総合スコアが表示されます。スコアは 0～120 点のスケール（各セッション 0～30 点）で、受験者はテストの日の約 10 日後からオンライン上でスコアの確認ができます。テスト内容は、より実践的な状況で、どれだけ英語を使いこなせるかというコミュニケーション能力に焦点をあてたもので、実際の大学での講義や教授などのコミュニケーションを取る状況設定で測られます。

テスト時間は、約 4 時間～4 時間 30 分で、Reading（60～80 分）、Listening（60～90 分）、Speaking（20 分）、Writing（50 分）です。

テストは年間 50 回以上実施されます。

▶<http://www.ets.org/toefl>

## ◎ TOEIC (トオイック・Test of English for International Communication)

TOEIC は、英語によるコミュニケーション能力を幅広く評価する世界共通のテストです。テストは、マークシート方式で、リスニングセッション 5～495 点、リーディングセッション 5 から 495 点、トータルスコア 10～990 点の 5 点刻みで表示されます。所要時間は、リスニングセッション 45 分、リーディングセッション 75 分の 2 時間で、年 10 回（1・3・4・5・6・7・9・10・11・12 月）行われます。

▶<http://www.toeic.or.jp/>

## アドバイス

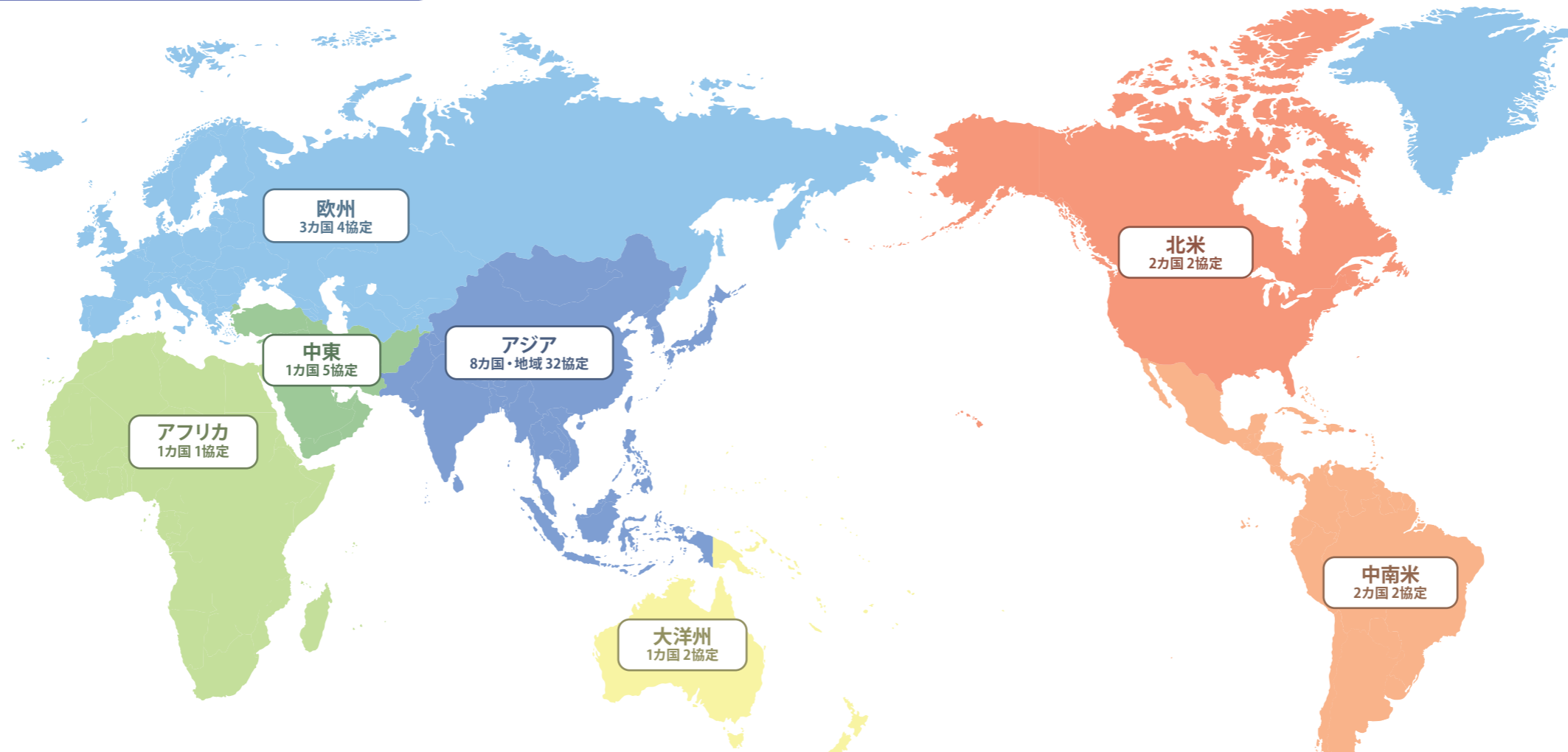
東京海洋大学には外国からたくさんの留学生が来ています。彼らとの交流を通じて、その国の風習や言葉について事前に学ぶ機会を得ることができます。国際的な感覚を養うために、ぜひ外国人留学生との交流の機会を作ってみてください。

また、東京海洋大学では、年に 2 回（5 月頃・12 月頃）留学生懇談会を開いています。開催通知は留学生の掲示板に掲示します。当日参加も可能ですので、ぜひお気軽にご参加ください。



留学生懇談会の様子

◎留学可能な協定大学一覧（国名ごと）



**欧州 3 カ国 4 協定**

アイスランド	アイスランド大学	大島 敏明 (食品生産科学科)
アイスランド	アクレイリ大学	大島 敏明 (食品生産科学科)
ノルウェー	ノード大学 (旧ノードランド大学)	舞田 正志 (海洋生物資源学科)
ロシア	ロシア海洋国立大学	南 清和 (海事システム工学科)

**アフリカ 1 カ国 1 協定**

ナミビア	ナミビア大学	和泉 充 (海洋電子工学科)
------	--------	----------------

**中東 1 カ国 5 協定**

トルコ	エーゲ大学水産学部	片桐 孝之 (海洋生物資源学科)
トルコ	イスタンブール大学	片桐 孝之 (海洋生物資源学科)
トルコ	チャナッカレ・オンセキズ・マルト大学	片桐 孝之 (海洋生物資源学科)
トルコ	ムーラ・シツッキ・コシマン大学水産学部	長井 健容 (海洋環境学科)
トルコ	トルコ地中海大学	長井 健容 (海洋環境学科)

**アジア 8 カ国・地域 32 協定**

インドネシア	ボゴール農科大学	有元 貴文 (海洋生物資源学科)
インドネシア	サムラトゥランギ大学	武田 誠一 (海洋環境学科)
インドネシア	ハサヌディン大学	有元 貴文 (海洋生物資源学科)
インドネシア	ディボネゴロ大学	有元 貴文 (海洋生物資源学科)
タイ	カセサート大学	大島 敏明 (食品生産科学科)
タイ	チュラロンコン大学	廣野 育生 (海洋生物資源学科)
タイ	プリンスオブソンクラ大学	大島 敏明 (食品生産科学科)
タイ	マエファラン大学	大迫 一史 (食品生産科学科)
韓国	釜慶大学校	佐藤 秀一 (海洋生物資源学科)
韓国	全南大学校	嶋倉 邦嘉 (食品生産科学科)
韓国	韓国海洋大学校	渡部 大輔 (流通情報工学科)
韓国	木浦海洋大学校	田丸 人意 (海事システム工学科)
中国	哈爾濱商業大学	任 惠峰 (海洋環境学科)
中国	大連海洋大学	上野 公彦 (海洋環境学科)
中国	上海海洋大学	婁 小波 (海洋政策文化学科)

中国	広東海洋大学	石崎 松一郎 (食品生産科学科)
中国	浙江海洋大学	胡 夫祥 (海洋生物資源学科)
中国	大連海事大学	渡邊 豊 (流通情報工学科)
中国	上海海事大学	田丸 人意 (海事システム工学科)
中国	中国海洋大学	東海 正 (海洋生物資源学科)
中国	集美大学	酒井 久治 (海洋環境学科)
中国	華東理工大学	岩本 勝美 (海洋電子機械工学科)
中国	華東師範大学	松川 真吾 (食品生産科学科)
中国	香港大学生物科技学院	大島 弥生 (海洋政策文化学科)
台湾	台湾海洋大学	秋山 清二 (海洋生物資源学科)
台湾	台湾大学理学院	近藤 秀裕 (海洋生物資源学科)
台湾	高雄海洋科技大学	岩淵 聡文 (海事システム工学科)
フィリピン	フィリピン大学ヴィサヤス校	河野 博 (海洋環境学科)
フィリピン	サンカルロス大学	松川 真吾 (食品生産科学科)
ベトナム	ニャチャン大学	木村 凡 (食品生産科学科)
ベトナム	カントー大学	河野 博 (海洋環境学科)
マレーシア	マレーシア大学サバ校	佐野 元彦 (海洋生物資源学科)

**大洋州 1 カ国 2 協定**

オーストラリア	タスマニア大学	茂木 正人 (海洋環境学科)
オーストラリア	フリンダース大学理工学部	山崎 秀勝 (海洋環境学科)

**北米 2 カ国 2 協定**

アメリカ合衆国	マサチューセッツ大学ダートマス校	長井 健容 (海洋環境学科)
カナダ	ヴィクトリア大学	山崎 秀勝 (海洋環境学科)

**中南米 2 カ国 2 協定**

ブラジル	サンパウロ大学	ストルスマン C.A. (海洋生物資源学科)
ペルー	アグラリア・ラ・モリーナ大学	芳賀 穰 (海洋生物資源学科)

18 カ国 48 大学  
(2016年2月1日現在)

## ◎学生交流協定大学 派遣実績

地域	大学名	H22			H23			H24			H25			H26			H27												
		1	2	3	4	M1	M2	D1	D2	D3	1	2	3	4	M1	M2	D1	D2	D3	1	2	3	4	M1	M2	D1	D2	D3	
欧州	アイスランド大学										1			1															
	アクレイリ大学																												
	ノード大学 (旧ノードランド大学)	1								1		1		1								1	1						
	ロシア海洋国立大学																												
アフリカ	ナミビア大学																												
	エーゲ大学水産学部																												
中東	イスタンブール大学	1																											
	チャナッカレ・ オンセキズ・マルト大学														1								1	1					
	ムーラ・シツウキ・ コシマン大学水産学部																												
	トルコ地中海大学																												
アジア	ボゴール農科大学										1																		
	サムラトゥランギ大学																												
	ハサヌディン大学																												
	ディボネゴロ大学																												
	カセサート大学										1		1		1														
	チュラロンコン大学																												
	プリンスオブ ソクラ大学																												
	マエファラン大学																												
	釜慶大学校																												
	全南大学校								1			1											1						
	韓国海洋大学校																												
	木浦海洋大学校																												
	哈爾濱商業大学																												
	大連海洋大学																												
	上海海洋大学												1																
	広東海洋大学																												
	浙江海洋大学																												
	大連海事大学																						1						
	上海海事大学																							1					
	中国海洋大学																												
	集美大学																												
	華東理工大學																												
	華東師範大学																												
	香港大学 生物科学学院																												
	台湾海洋大学																												
	台湾大学理学院																												
	高雄海洋科技大学																												
	フィリピン大学 ヴィサヤス校												1																
	サンカルロス大学																												
	ニャチャン大学																												
カントー大学																													
マレーシア大学サバ校																													
大洋州	タスマニア大学																												
	フリンダース大学 理工学部																												
北米	ヴィクトリア大学										1			1								1							
	マサチューセッツ大学 ダートマス校																												
中南米	アグラリア・ ラ・モリーナ大学																												
	サンパウロ大学																												
	小計	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	合計	2			3			4			9			7			6												

# 大学紹介

Introduction of a university

## 欧州

### ① アイスランド大学

大学名 (英語)	University of Iceland
所在地	アイスランド (レイキャヴィーク)
派遣可能者数 (年間)	最大2名
交流実績	【派遣】平成25年度 1名 平成26年度 1名 【受入れ】なし
窓口教員	大島 敏明 (食品生産科学科)
URL	http://www.hi.is/id/

アイスランド国内最大級の国立大学。11学部（神学、医学、法学、経済経営学、人文学、薬理学、歯学、工学、理学、社会科学、看護学等）に約9,400名が在籍している。授業は主にアイスランド語で行われているが、使用されている教材は英語で書かれているものも多く、英語による授業も開講されている。

### ② アクレイリ大学

大学名 (英語)	University of Akureyri
所在地	アイスランド (アクレイリ)
派遣可能者数 (年間)	最大2名
交流実績	【派遣】なし 【受入れ】平成22年 1名 平成23年 1名
窓口教員	大島 敏明 (食品生産科学科)
URL	http://www.unak.is/

アクレイリは、北アイスランドで最大の都市で、文教都市でもある。歴史も古く、今でも1800年代の古い家や、チャペルなどが多数残っている。アイスランド経済を支える漁業の中心地として世界最大のニシン漁業の加工工場を有する港町である。

### ③ ノード大学 (旧ノードランド大学)

大学名 (英語)	University of Nord
所在地	ノルウェー (ボードー)
派遣可能者数 (年間)	最大 2 名
交流実績	【派遣】平成 25 年度 1 名 平成 26 年度 1 名 平成 27 年度 2 名 【受入れ】平成 26 年度 1 名
留学期間	8 月～6 月
窓口教員	舞田 正志 (海洋生物資源学科)
URL	http://www.nord.no/



ノード大学は、ヌールラン県最大の都市で、北部ノルウェーで 2 番目に大きい都市ボードーにある。同市は、北極圏のちょうど北側に位置するが、冬季に雪に覆われることはまれで、高緯度のわりに冬季の気候は温暖であり、治安もよい。

5,700 人の学生の内 300 名が留学生である。留学生向けに生命科学 (30 単位)、養殖 (30 単位)、生態・野生生物 (30 単位) の英語での履修パッケージを開発している。また、留学生向けに英語で行われるノルウェー語のコースもある。国際交流コーディネーターが留学生のサポートを行う体制が整っている。

### ④ ロシア海洋国立大学

大学名 (英語)	Maritime State University, named after Admiral G.I. Nevelskoy
所在地	ロシア (ウラジオストク)
派遣可能者数 (年間)	最大 2 名
交流実績	なし
窓口教員	南 清和 (海事システム工学科)
URL	http://www.msun.ru/

ロシア海洋国立大学はロシア極東のウラジオストクにある。自然科学、人文科学、技術、海洋動向、海上輸送システムに必要な専門家を輩出するロシアでの最初の海事大学である。学生は 5,000 人を越える。海事教育において、極東におけるアジア太平洋地域の大学の先駆的大学として最も規模の大きい大学の一つである。

## アフリカ

### ⑤ ナミビア大学

大学名 (英語)	University of Namibia
所在地	ナミビア (ウィントフック)
派遣可能者数 (年間)	最大 2 名
交流実績	なし
窓口教員	和泉 充 (海洋電子機械工学科)
URL	http://www.msun.ru/

2008 年 1 月に、理学部に属していた工学及び情報科学部が独立し、7 学部体制となった。近年教育学部が充実された。本学は学術交流協定に続き 2015 年に学生交流協定を締結して今後の交流の充実をめざしている。南アフリカ連合に属するナミビアは大西洋西岸に面してベンゲラ海流による湧昇流によって豊富な水産資源と海洋・鉱物資源に恵まれている。本学には、日本政府国費研究留学生が在籍している。

ナミビア大学 (University of Namibia, UNAM) はナミビア唯一の国立大学である。学生数は 10400 人。首都ウィントフックに本部を置く。1990 年のナミビア独立後 1992 年 8 月 31 日に大学が設立。農学及び天然資源学部、経済及び経営科学部、人文及び社会科学部、法学部、医学及び健康科学部、及び理学部の 6 学部体制で創立されたが、



サム・ヌヨマ初代大統領記念  
海洋沿岸研究センター (SANUMARC)



学内風景



本学教員の授業風景

## 中東

### ⑥ エーゲ大学水産学部

大学名 (英語)	Faculty of Fisheries, Ege University
所在地	トルコ (イズミル)
派遣可能者数 (年間)	最大 2 名
交流実績	【派遣】平成 16 年度 1 名 平成 17 年度 1 名 【受入れ】平成 16 年度 1 名
窓口教員	片桐 孝之 (海洋生物資源学科)
URL	http://www.ege.edu.tr/

エーゲ大学水産学部はエーゲ海に面するトルコ第三の港湾都市、観光、海洋産業、歴史・文化の中心地であるイズミルにある。その美しさは「エーゲ海の真珠」と称えられている。大学キャンパスは 3,700 ヘクタールの敷地を持ち、学生数は 58,600 人で、13 学部及び 8 研究所からなる。



地中海クロマグロの蕃養場でのダイビング



エーゲ大学でのシンポジウムの様子



## ⑦ イスタンブール大学

大学名 (英語)	Istanbul University
所在地	トルコ (イスタンブール)
派遣可能者数 (年間)	最大 5 名
交流実績	【派遣】平成 22 年度 1 名 【受入れ】平成 16 年度 1 名 平成 22 年度 1 名 平成 27 年度 3 名
留学期間	9 月～8 月
窓口教員	片桐 孝之 (海洋生物資源学科)
URL	<a href="http://www.istanbul.edu.tr/">http://www.istanbul.edu.tr/</a>



イスタンブール大学はトルコ最大の総合大学。1453 年オスマン帝国によりイスタンブールに創設された歴史ある大学である。現在の大学は 1946 年の大学法により再組織されたものである。学生数は 138,000 人であり、20 学部および 17 研究所からなる。

## ⑨ ムーラ・シツウキ・コシマン大学水産学部

大学名 (英語)	Faculty of Fisheries, Mugla Sıtkı Koçman University
所在地	トルコ (ムーラ)
派遣可能者数 (年間)	最大 2 名
交流実績	【派遣】なし 【受入れ】平成 25 年度 2 名
窓口教員	長井 健容 (海洋環境学科)
URL	<a href="http://www.mu.edu.tr/">http://www.mu.edu.tr/</a>



1992 年にトルコ南西部ムーラ県に設立された、ムーラ・シツウキ・コシマン大学 (Muğla Sıtkı Koçman University) は、同年、水産学部を設立し、教育機関として教授 3 名、准教授 11 名、助教 11 名、助手 15 名、事務職員 11 名の 49 名程度で約 200 名の学生に水圏科学、養殖、食品加工に関する教育を実施するとともに、資源育成、魚類生態、水産加工、魚病に関する専門的な研究を実施している。



## ⑧ チャナッカレ・オンセキズ・マルト大学

大学名 (英語)	Canakkale Onsekiz Mart University
所在地	トルコ (チャナッカレ)
派遣可能者数 (年間)	最大 2 名
交流実績	【派遣】平成 26 年度 1 名 平成 27 年度 2 名 【受入れ】平成 21 年度 1 名 平成 26 年度 1 名 平成 27 年度 2 名
窓口教員	片桐 孝之 (海洋生物資源学科)
URL	<a href="http://www.comu.edu.tr/">http://www.comu.edu.tr/</a>



チャナッカレ・オンセキズ・マルト大学はトルコ北西部のエゲ海に面するチャナッカレに位置する。同大学の日本語教育学科には 150 人にも上る学生が所属しており、全学で 44,000 人の学生が在籍している。また、毎年日本への留学生も送り出しており、日本との繋がりの深い大学である。

## ⑩ トルコ地中海大学

大学名 (英語)	Akdeniz University
所在地	トルコ (ムーラ)
派遣可能者数 (年間)	最大 2 名
交流実績	【派遣】なし 【受入れ】平成 27 年度 1 名
窓口教員	長井 健容 (海洋環境学科)
URL	<a href="http://www.akdeniz.edu.tr/">http://www.akdeniz.edu.tr/</a>

1982 年にトルコ南西部地中海地方アンタルヤ県における高等教育研究機関として設立された地中海大学 (Akdeniz University) は、12 学部からなる総合大学である。地中海大学は、1998 年に水産学部を設立し、1999 年設立の基礎水圏科学学科、2000 年設立の養殖学科、水産加工科学学科で水産学の教育と研究が実施されている。



図書館



授業風景



生協



臨海実習場

アジア

## 11 ボゴール農科大学

大学名 (英語)	Bogor Agricultural University
所在地	インドネシア (ボゴール)
派遣可能者数 (年間)	最大 2 名
交流実績	【派遣】平成 19 年度 1 名 平成 25 年度 1 名 【受入れ】平成 17 年度 1 名 平成 19 年度 1 名 平成 21 年度 1 名
窓口教員	有元 貴文 (海洋生物資源学科)
URL	http://ipb.ac.id/



ボゴール農科大学はインドネシア共和国西ジャワ州ボゴール市にあり、首都ジャカルタから南に 60 キロ、高速道路で 2 時間の距離となる。9 学部 37 学科からなり、79 の修士課程、48 の博士課程コースがあり、農学及び生命科学の分野ではインドネシアでトップクラスの大学である。ユドヨノ前大統領が 2004 年に農業経済学で博士号を取得した大学でもあり、農業省、水産海洋省の大臣を多数輩出している。

2015 年の留学生数は 250 名で国別にはマレーシアが最も多く、アフリカ諸国からの留学生も多くなっている。水産海洋学部では学部で 2 名、大学院で 3 名の留学生が在籍している。留学生のための宿舎も完備されており、トイレ・シャワー付きの冷房完備の個室が 44 あり、1 ヶ月の宿舎費は約 10,000 円である。また、留学生向けに夏季の集中コースが実施されており、スリブ諸島での珊瑚礁管理といったテーマで開講され、日本からの受講生も多い。大学全体として語学教育にも力を入れており、TOEIC、TOEFL 強化のみでなく、ドイツ語や日本語教育のための語学センターがある。

水産海洋学部には本学大学院に留学して学位を取得した卒業生が教員として多数在籍しており、本学との共同研究や学術交流も活発に行われている。2013 年 11 月には水産食品の安全性に関するセミナーを開催し、本学大学院生が多数参加した。また、2014 年 12 月には海鷹丸がジャカルタ港に寄港し、船上セミナーを開催している。



本学と共同開催した国際セミナー

## 12 サムラトゥランギ大学

大学名 (英語)	University of Sam Ratulangi
所在地	インドネシア (マナド)
派遣可能者数 (年間)	最大 2 名
交流実績	【派遣】なし 【受入れ】平成 17 年度 2 名
窓口教員	武田 誠一 (海洋環境学科)
URL	http://www.unsrat.ac.id/

サムラトゥランギ大学は 1965 年に設立された。インドネシア東部における最も主要な大学の一つで 10 学部からなる。多くの教授陣は日本留学経験がある。

大学のあるスラウェシ島マナド市は世界的なダイビング・スポットとして知られ、美しい珊瑚礁、熱帯林等インドネシアの中でも最も豊かで美しい街である。

## 13 ハサヌディン大学

大学名 (英語)	Hasanuddin University
所在地	インドネシア (マカッサル)
派遣可能者数 (年間)	最大 2 名
交流実績	【派遣】平成 20 年度 1 名 【受入れ】平成 20 年度 1 名 平成 21 年度 1 名
窓口教員	有元 貴文 (海洋生物資源学科)
URL	http://www.unhas.ac.id/

ハサヌディン大学はおよそ 3 万人の学生が学ぶ東部インドネシア最大の総合大学である。インドネシア政府から日本政府への要請により、JICA による「ハサヌディン大学工学部強化計画プロジェクト」が日本の大学の協力の下、行われている。

## 14 ディポネゴロ大学

大学名 (英語)	Diponegoro University
所在地	インドネシア (スマラン)
派遣可能者数 (年間)	最大 2 名
交流実績	なし
窓口教員	有元 貴文 (海洋生物資源学科)
URL	http://www.undip.ac.id/

ディポネゴロ大学はインドネシア中部ジャワ州の州都スマランに位置し、インドネシアで最も由緒ある大学の一つである。留学生向けの指導は英語で行われるため中級程度の英語力が必要だが、インドネシア文化への理解を深める為にインドネシア語も必要である。

## 15 カセサート大学

大学名 (英語)	Kasetsart University
所在地	タイ (バンコク)
派遣可能者数 (年間)	最大 2 名
交流実績	【派遣】平成 21 年度 1 名 平成 24 年度～26 年度 各 1 名 【受入れ】平成 25 年度 3 名 平成 26 年度 2 名 平成 27 年度 2 名
窓口教員	大島 敏明 (食品生産科学科)
URL	http://www.ku.ac.th/



カセサート大学 水産学部棟

カセサート大学は、1943 年にタイで最初の農科大学として創立された。現在では、医学部以外のほとんどの学部 (13 学部)、大学院および研究所を持つ。学生数約 58,000 人の総合大学で、タイで最も権威のある大学の一つである。その位置は、バンコク国際空港とバンコク中心部の中間にあり、周囲には王立森林局や政府機関が集まっている。大学の発展に伴い、現在建設中の 2 つのキャンパスも含めて全部で 7 つのキャンパスがある。

## 16 チュラロンコン大学

大学名 (英語)	Chulalongkorn University
所在地	タイ (バンコク)
派遣可能者数 (年間)	最大 2 名
交流実績	【派遣】なし 【受入れ】平成 22 年度 1 名 平成 25 年度 1 名 平成 27 年度 1 名
窓口教員	廣野 育生 (海洋生物資源学科)
URL	http://www.chula.ac.th/

チュラロンコン大学はタイ王国において最も古い歴史をもつ権威ある王立大学で人文系では国内トップの大学である。現在 18 の学部と多数の研究施設がある。バンコク市街に位置し、緑が多くタイの伝統的建築物が多い広大なキャンパスである。

## 17 プリンソブソンクラ大学

大学名 (英語)	Prince of Songkla University
所在地	タイ (ソンクラ)
派遣可能者数 (年間)	最大 2 名
交流実績	【派遣】なし 【受入れ】平成 18 年度 1 名 平成 24 年度 1 名 平成 26 年度 1 名
窓口教員	大島 敏明 (食品生産科学科)
URL	http://www.psu.ac.th/en

プリンソブソンクラ大学は、タイ南部で最初に設立された大学である。1967 年に現在のプリンソブソンクラ大学の名称となり、現在では 5 つのキャンパスを持つ。

## 18 マエファラン大学

大学名 (英語)	Mae Fah Luang University
所在地	タイ (チェンライ)
派遣可能者数 (年間)	最大 2 名
交流実績	【派遣】なし 【受入れ】平成 27 年度 1 名
窓口教員	大迫 一史 (食品生産科学科)
URL	http://www.mfu.ac.th/index1.php

マエファラン大学は 1988 年に国王勅許大学の 1 つとして設立され、タイ王朝から継続的に援助を受けながら運営されている。タイ北部のマンマーおよびラオスとの国境付近であるチェンライに位置し、大学の周囲は観光地として有名である。学生数は、学部生および大学院生併せて 10,000 人であり、学部 1 年生から授業は全て英語で行われる国際的な大学である。



## 19 釜慶大学校

大学名 (英語)	Pukyong National University
所在地	韓国 (釜山)
派遣可能者数 (年間)	最大 3 名
交流実績	【派遣】なし 【受入れ】平成 20 年度 1 名 平成 26 年度 3 名 平成 27 年度 3 名
窓口教員	佐藤 秀一 (海洋生物資源学科)
URL	http://www.pknu.ac.kr/



大学校本部建物

釜慶大学校は、旧釜山水産大学校と旧釜山工業大学校が統合し 1996 年に発足した国立大学で、水産海洋科大学のほか、自然科学大学、工科大学、人文社会科学大学、経営大学などの学群を有する。



校内のカフェやレストラン



釜慶大学校校門

最寄駅 (地下鉄 慶星大・釜慶大駅) から徒歩 10 分程の場所に位置し、付近には飲食店や商店が多数存在する。また校内にも、民間資本によるコンビニエンスストアやレストランが設置されており、ホテルも設置されている。

教員のなかには本学への留学経験 (水産大学) を有する方もおり、その繋がりにより本学への正規留学も活発に行われている。

## 20 全南大学校

大学名 (英語)	Chonnam National University
所在地	韓国 (光州、麗水)
派遣可能者数 (年間)	最大 2 名
交流実績	【派遣】平成 23 年度～ 24 年度 各 1 名 平成 26 年度～ 27 年度 各 1 名 【受入れ】平成 16 年度～ 18 年度 各 5 名 平成 19 年度～ 23 年度 各 2 名 平成 25 年度 1 名
窓口教員	嶋倉 邦嘉 (食品生産科学科)
URL	http://www.jnu.ac.kr/jnumain.aspx/



キャンパス内の風景

全南大学校は 1952 年に設立され、韓国南西部に位置する光州 (クァンジュ)、麗水 (ヨス) などにキャンパスを持つ国立大学である。現在 16 学部 11 研究科を有する総合大学であり、外国人留学生約 900 名を含む計 35,000 名の学生が在学している。

メインキャンパスの光州キャンパスには医学部・工学部・経営学部・人文学部・社会学部などがあり、麗水キャンパスは海に面している地域の特色を生かし、水産海洋学部などを設けている。



人文学部に学ぶ留学生

## 21 韓国海洋大学校

大学名 (英語)	Korea Maritime and Ocean University
所在地	韓国 (釜山)
派遣可能者数 (年間)	最大 3 名
交流実績	なし
窓口教員	渡部 大輔 (流通情報工学科)
URL	<a href="http://www.kmou.ac.kr/">http://www.kmou.ac.kr/</a>



影島 (手前) と韓国海洋大学校 (奥) を繋ぐ道路

韓国海洋大学校は 1919 年に開校した鎮海高等海員養成所を前身とし、1945 年に高等商船学校として創立し、さらに 1956 年に韓国海洋大学に校名を変更し国立大学となった。

海事大学のほか、海洋科学技術大学 (造船、海洋環境・生命、海洋建築、海洋工学、エネルギー資源、海洋体育等)、工科大学 (機械工学、電気電子工学、通信工学、物流システム工学、情報工学等)、国際大学などの学群を有し、海に関する幅広い教育を行っている。

海事大学の学生は、在学中の 4 年間全寮制で、1 年目に座学中心の科目を履修し、2 年目以降の 3 年間は乗船実習中心の科目を履修する。

釜山市中心部に程近い影島に隣接した島全体がキャンパスとなっており、練習船もキャンパス内に係留されている。キャンパス周辺には数多くの造船所や関連の工場が存在する一方、近年では研究施設や国際クルーズターミナルなどの整備も進められている。



練習船 (HANBADA)



大学校内

## 22 木浦海洋大学校

大学名 (英語)	Mokpo National Maritime University
所在地	韓国 (木浦)
派遣可能者数 (年間)	最大 3 名
交流実績	なし
窓口教員	田丸 人意 (海事システム工学科)
URL	<a href="http://www.mmu.ac.kr/">http://www.mmu.ac.kr/</a>

木浦海洋大学校は韓国南西部黄海に面する木浦にある国立大学である。1950 年に前身である水産海洋高等学校 (Fisheries and marine high school) が設立される。1993 年、現在の木浦海洋大学校となる。二隻の訓練船を保有する。

## 23 哈爾濱商業大学

大学名 (英語)	Harbin University of Commercial
所在地	中国 (哈爾濱)
派遣可能者数 (年間)	最大 2 名
交流実績	【派遣】平成 18 年度 1 名 【受入れ】平成 23 年度 1 名 平成 24 年度～25 年度 各 2 名 平成 26 年度～27 年度 各 1 名
窓口教員	任 惠峰 (海洋環境学科)
URL	<a href="http://www.hrbcu.edu.cn/">http://www.hrbcu.edu.cn/</a>



ハルビン商業大学は中国東方地方ハルビン市にある総合大学であり、黒竜江省の重点建設大学の一つである。2 つのキャンパスに 22 の学院と 2 つの文理研究院があり、学部には産業経済学、食品科学、漢方薬学、企業管理、会計学、観光管理、商品学、工商管理、機械設計製造及び自動化などに関する 60 の専攻を設けている。総敷地面積は 116.55 万平方メートルであり、キャンパス内に学生寮、留学生寮、食堂、売店などを完備している。現在 25,078 人を超える学生が在籍している。

## 24 大連海洋大学

大学名 (英語)	Dalian Ocean University
所在地	中国 (大連)
派遣可能者数 (年間)	最大 5 名
交流実績	【派遣】なし 【受入れ】平成 25 年度 5 名 平成 26 年度 5 名 平成 27 年度 4 名
窓口教員	上野 公彦 (海洋環境学科)
URL	<a href="http://www.dlou.edu.cn/">http://www.dlou.edu.cn/</a>



大連水産学院大学の創立は 1952 年。大連市の西南部に位置しキャンパスからは大連の広大な海が一望できる。留学生の受け入れは 1997 年と比較的最近開始したという事で日本人の留学生は少ない。このため中国の学生だけでなく他国の学生との共同生活を親密に体験できる。

## 25 上海海洋大学

大学名 (英語)	Shanghai Ocean University
所在地	中国 (上海)
派遣可能者数 (年間)	最大 5 名
交流実績	【派遣】平成 25 年度 1 名 【受入れ】平成 24 年度 5 名 平成 25 年度 5 名 平成 27 年度 6 名
窓口教員	婁 小波 (海洋政策文化学科)
URL	<a href="http://www.shou.edu.cn/">http://www.shou.edu.cn/</a>



上海海洋大学は 1912 年に創立され、水産・海洋分野のみならず、経済学・文学等の学部学科も擁する総合大学である。2000 年から 2004 年までの間に学部生が 4,000 人から 12,000 人へと 3 倍に増加し、また 2008 年には大学名を上海水産大学から上海海洋大学へ変更するとともに広大な新キャンパスへ移転するなど、ここ 10 数年で大きな変化を遂げた大学である。

2008 年 10 月に完成した新キャンパスは、100 万平方メートルの敷地に多くの教育・研究施設と 3 つの食堂、売店、学生寮があり、学部生 12,000 人が居住する一つの街のようである。

## 27 浙江海洋大学

大学名 (英語)	Zhejiang Ocean University
所在地	中国 (舟山)
派遣可能者数 (年間)	最大 5 名
交流実績	【派遣】なし 【受入れ】平成 25 年度 5 名 平成 26 年度 5 名 平成 27 年度 6 名
窓口教員	胡 夫祥 (海洋生物資源学科)
URL	<a href="http://www.zjou.net.cn/">http://www.zjou.net.cn/</a>



浙江海洋大学は 1958 年に創立され、浙江省の舟山市にメインキャンパスがある総合大学である。水産・海洋、海事・船舶、食品・医学、経済・管理と人文・歴史など 10 の学部及び東海科学技術学院に 15,000 人を超える学生がいる。

浙江省の舟山は、仏教寺院のある普陀山が有名で、美しい海水浴場もある。また、年一度に国際沙彫刻大会も開催されている。



## 26 広東海洋大学

大学名 (英語)	Guangdong Ocean University
所在地	中国 (湛江)
派遣可能者数 (年間)	最大 2 名
交流実績	【派遣】なし 【受入れ】平成 24 年度 3 名 平成 25 年度 2 名 平成 26 年度 3 名
窓口教員	石崎 松一郎 (食品生産科学科)
URL	<a href="http://www.gdou.edu.cn/">http://www.gdou.edu.cn/</a>



広東海洋大学の入り口



巨大な図書館

広東海洋大学は中国大陸の一番南の港町湛江市に位置し、広東省における重要な大学の一つとして建設された大学である。1935 年に広東省水産専門学校として設立され、その後中国南部では唯一の海洋総合大学として、産官学の連携を生かした海洋資源の持続的な発展と海洋環境の保全に積極的に取り組んでいる。

大学キャンパスが 4 つあり、本部は湖光岩という美しい地質パークの傍にある。現在、全日制在籍生が研究生と留学生を含めて 27,000 万人を越え、在籍生全員がキャンパスで生活 (全寮制) している。なお、留学の際は短期間留学の場合 (一週間程度) は無償で寄宿舍が提供される。二週間以上の留学は月 300 元が必要である。食品科技学院 (本学の食機能保全学専攻に当たる) では日本に留学経験のある教員が多数在籍しており、日本語での会話は一部可能である。

1999 年 11 月に東京海洋大学と広東海洋大学との間で交流協定を結んでから現在 16 年が経過している。この間、研究者の交流に積極的に取り組んできたが、今後は学生間交流にも積極的に取り組む方針であり、日本からの留学生の受け入れを強く希望している。広東海洋大学での留学に興味がある学生諸君は是非トライしてみてください。

## 28 大連海事大学

大学名 (英語)	大連海事大学
所在地	中国 (大連)
派遣可能者数 (年間)	最大 5 名
交流実績	【派遣】平成 18 年度 1 名 平成 26 年度 1 名 【受入れ】平成 16 年度 1 名
窓口教員	渡邊 豊 (流通情報工学科)
URL	<a href="http://www.dlmu.edu.cn/">http://www.dlmu.edu.cn/</a>



大連海事大学は 1953 年に創立された海洋運輸分野を主に専門とする総合大学。国内の大学の中でも留学生の受け入れに対して早くから対外開放された大学の一つ。海と自然に囲まれたな閑静な環境のキャンパスで、日本の商船大学に相当する伝統に満ち溢れた格調の高い総合大学である。大連海事大学国際教育学院という外国人留学生を受け入れ育成する教育管理部门がある。

## 29 上海海事大学

大学名 (英語)	Shanghai Maritime University
所在地	中国 (上海)
派遣可能者数 (年間)	最大 3 名
交流実績	【派遣】平成 23 年度 1 名 平成 25 年度 2 名 【受入れ】平成 16 年度 1 名
窓口教員	田丸 人意 (海事システム工学科)
URL	http://www.shmtu.edu.cn/



学生寮

上海海事大学は、1959年に前身の上海海運学院として設立され、2004年に今の校名に名称が変更された。在学生は15,000人近く、海運業の専門人材を育成している。キャンパス内に病院、スーパー、レストランなどがあり、また交通の面でも便利である。国際交流を重視し、留学生の受け入れ規模を拡大中である。

## 31 集美大学

大学名 (英語)	Jimei University
所在地	中国 (廈門)
派遣可能者数 (年間)	最大 2 名
交流実績	【派遣】なし 【受入れ】平成 25 年度 2 名 平成 26 年度 1 名 平成 27 年度 1 名
窓口教員	酒井 久治 (海洋環境学科)
URL	http://www.jmu.edu.cn/



本部事務棟から見たキャンパス



機械工程学院の海洋エネルギープロジェクト (集大1号)

集美大学は、台湾海峡の西岸にある福建省廈門市 (アモイ) に位置し、1994年10月に廈門水産学院、集美航海学院、福建体育学院、集美財経学院及び集美師範学院の5国立大学が統合して設立された大学である。現在では工学、農学、経済学、管理学、教育学、理学、文学、法学の8分野で、20学院 (学部) 60専攻 (大学院) に及び、専任教員1,500人、学生34,000人、キャンパス160万平米と大きな総合大学になっている。

## 30 中国海洋大学

大学名 (英語)	Ocean University of China
所在地	中国 (青島)
派遣可能者数 (年間)	最大 5 名
交流実績	【派遣】平成 20 年度 1 名 【受入れ】平成 23 年度 1 名
留学期間	9月～7月
窓口教員	東海 正 (海洋生物資源学科)
URL	http://www.ouc.edu.cn/



中国海洋大学は1924年に創立され、3つのキャンパスに20を超える学部学科を擁する総合大学である。国を代表する海洋教育・研究の拠点であり、30,000人を超える学生が在籍している。全寮制をとっており、キャンパス内に学生寮をはじめ食堂や売店などを完備している。中国海洋大学で学ぶ留学生は1,200人に及ぶ。

## 32 華東理工大学

大学名 (英語)	East China University of Science and Technology
所在地	中国 (上海)
派遣可能者数 (年間)	最大 2 名
交流実績	【派遣】なし 【受入れ】平成 26 年度 2 名 平成 27 年度 2 名
窓口教員	岩本 勝美 (海洋電子工学科)
URL	http://www.ecust.edu.cn/



華東理工大学は中国上海市にあり、1952年に創立された国立大学である。学生数は学部学生、大学院生の合計約26,000人で、16学部を有している。学部は主に理工系学部が多く、最近は文系学部も設けられている。本学との学生・研究交流は主に食品科学分野、機械工学分野で行なわれている。

### 33 華東師範大学

大学名 (英語)	East China Normal University
所在地	中国 (上海)
派遣可能者数 (年間)	最大 2 名
交流実績	【派遣】なし 【受入れ】平成 26 年度 2 名 平成 27 年度 2 名
窓口教員	松川 真吾 (食品生産科学科)
URL	<a href="http://www.ecnu.edu.cn/">http://www.ecnu.edu.cn/</a>



広大な敷地に近代的な建物の並ぶ郊外キャンパス



川面にハスの花が咲く市街地キャンパス

中国で最も歴史のある師範大学のひとつとして、教育分野の幹部育成を目的とし、人文、教育、情報などの教育部門が早くから設置された。現在では総合大学として高い地位にあり、多くの重点研究施設がある。自由な校風が特徴で、教育・言論界に優秀な人材を多数輩出している。研究所及び大学院は古くからある市街地キャンパスにあり、緑に囲まれた中にヨーロッパ風と伝統中国風の建物がある。学内には両脇に柳の並木が続く川があり、蓮の花が咲いている。郊外にある新しいキャンパスでは主に学部生が学んでおり、広々とした敷地に近代的な建物が並んでいる。

### 35 台湾海洋大学

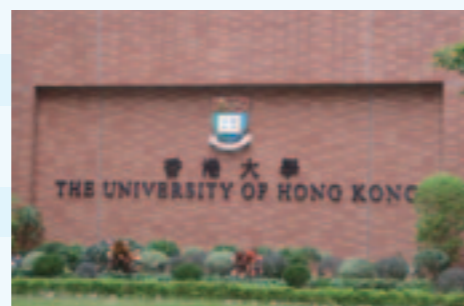
大学名 (英語)	National Taiwan Ocean University
所在地	台湾 (基隆)
派遣可能者数 (年間)	最大 2 名
交流実績	【派遣】なし 【受入れ】平成 25 年度 1 名 平成 26 年度 3 名 平成 27 年度 5 名
窓口教員	秋山 清二 (海洋生物資源学科)
URL	<a href="http://www.ntou.edu.tw/">http://www.ntou.edu.tw/</a>



台湾海洋大学は、台北の衛星都市として発展している基隆市にある国立の海洋大学である。前身は台湾省立海事専科学校であり、台湾における海事、水産関連の人材育成に主眼を置いた教育を行っている。当初、中国台湾省の資金を受けていたが、1979年には台湾政府の資金による運営となり、1989年に台湾海洋大学となった。

### 34 香港大学生物科学学院

大学名 (英語)	School of Biological Sciences, The University of Hong Kong
所在地	中国 (香港)
派遣可能者数 (年間)	最大 2 名
交流実績	なし
窓口教員	大島 弥生 (海洋政策文化学科)
URL	<a href="http://www.biosch.hku.hk/">http://www.biosch.hku.hk/</a>



香港大学は、100余年の伝統を持つ、アジアのトップレベルに位置する総合大学である。生物科学学院は、おもに Cell Biology, Ecology & Biodiversity, Food for Health, Plant Evolution & Adaptation の 4 つの研究分野を有している。また、海洋科学研究所を有し、世界各国から若手研究者が集って研究に従事している。

### 36 台湾大学理学院

大学名 (英語)	College of Science, National Taiwan University
所在地	台湾 (台北)
派遣可能者数 (年間)	最大 2 名
交流実績	なし
窓口教員	近藤 秀裕 (海洋生物資源学科)
URL	<a href="http://www.science.ntu.edu.tw/index_en.php">http://www.science.ntu.edu.tw/index_en.php</a>



台湾大学は、台湾最大の都市である台北に位置する世界トップレベルの総合大学である。理学院は、台湾大学の中の 11 学院 (学部・研究科) のうちの 1 つであり、数学科、物理学科、化学科、地質科学科、地理環境資源学科、大気科学科、海洋研究所、天文物理研究所、応用物理研究所、応用数学科学研究所から構成されている。

### 37 高雄海洋科技大学

大学名 (英語)	National Kaohsiung Marine University
所在地	台湾 (高雄)
派遣可能者数 (年間)	最大 2 名
交流実績	【派遣】なし 【受入れ】平成 27 年度 2 名
窓口教員	岩淵 聡文 (海事システム工学科)
URL	http://www.nkmu.edu.tw/

高雄海洋科技大学は、台湾第二の都市である南部の高雄市に位置する国立の海洋系総合大学である。学部は 15 学系から構成されている。すなわち、海事情報科技系、運航技術系、海洋工学系、運航管理系、情報管理系、運送管理系、海洋余暇管理系、漁業生産管理系、水産食品科学系、水産養殖系、海洋生物技術系、造船工学系、電子工学系、海洋環境工学系、微小電子工学系があり、それぞれ修士課程、博士課程が併設されている。



### 39 サンカルロス大学

大学名 (英語)	University of San Carlos
所在地	フィリピン (セブ)
派遣可能者数 (年間)	最大 2 名
交流実績	【派遣】なし 【受入れ】平成 27 年度 2 名
窓口教員	松川 真吾 (食品生産科学科)
URL	http://www.usc.edu.ph/

サンカルロス大学は、1595 年にスペインのイエズス会によって設立された 400 年以上の長い歴史を持つ教育機関である。基礎教育・研究、地域に根ざした質の高い教育を実施する中で、優秀で、社会的ニーズに合致した専門家、さらには生涯にわたって学び続ける者を育成することを目的としている。市街地のメインキャンパスには歴史ある美しい建物と充実した展示物を誇る附属博物館がある。郊外キャンパスは緑豊かな広大な敷地にあり、自然観察研究施設、蝶の保護区域や山間の教会などが点在している。



丘陵にあるキャンパス内を巡回するバス



静かな環境にある講義棟

### 38 フィリピン大学ヴィサヤス校

大学名 (英語)	University of the Philippines Visayas
所在地	フィリピン (イロイロ)
派遣可能者数 (年間)	最大 2 名
交流実績	【派遣】平成 19 年度 1 名 平成 25 年度 1 名 【受入れ】なし
留学期間	5 月～ 4 月
窓口教員	河野 博 (海洋環境学科)
URL	http://www.upv.edu.ph/

フィリピン大学は 1908 年に設立されたフィリピンで唯一の国立大学である。学生数 53,000 名、教職員数 4,000 名 (いずれも 2007 年 4 月現在) を有するフィリピンにおける最高ランクの大学であり、法学、医学、政治学、社会科学、公衆衛生、自然科学、農学、人文科学の高等教育を提供している。同ヴィサヤス校はフィリピン中部のヴィサヤス諸島に位置し、同大学の 10 のキャンパス内の 1 つである。

### 40 ニャチャン大学

大学名 (英語)	Nha Trang University
所在地	ベトナム (ニャチャン)
派遣可能者数 (年間)	最大 2 名
交流実績	なし
窓口教員	木村 凡 (食品生産科学科)
URL	http://www.ntu.edu.vn/

ニャチャン大学は、ベトナム南部のカインホア省の省都ニャチャン (首都ハノイから飛行機で南に 1 時間 40 分ほど) に所在し、1959 年にハノイ大学の水産学部として設立された歴史を持つ。学部として水産加工工学部をはじめとした 8 学部が設置されている。

また、ニャチャンは、ビーチや島々があり、リゾート地としても有名である。





## 41 カントー大学

大学名 (英語)	Can Tho University
所在地	ベトナム (カントー)
派遣可能者数 (年間)	最大 2 名
交流実績	なし
窓口教員	河野 博 (海洋環境学科)
URL	<a href="http://www.ctu.edu.vn/">http://www.ctu.edu.vn/</a>



ベトナム南部に位置するメコンデルタは、ベトナムの穀倉地帯と呼ばれるくらい米の生産量が多く、また果物や魚介類にも恵まれている。そのメコンデルタで高等教育の中心となっているのがカントー大学で、メコンデルタ最大の都市・カントーに位置する。設立は 1966 年で、メコンデルタをフィールドとして水産学部や農学部などの 8 学部からなる。学部学生は約 54,000 名、教職員はおよそ 2,000 名。

## 大洋州

## 43 タスマニア大学

大学名 (英語)	University of Tasmania
所在地	オーストラリア (ホバート)
派遣可能者数 (年間)	1 名
交流実績	【派遣】平成 19 年度 1 名 【受入れ】平成 18 年度 1 名
窓口教員	茂木 正人 (海洋環境学科)
URL	<a href="http://www.utas.edu.au/">http://www.utas.edu.au/</a>



タスマニア大学はオーストラリアの最も歴史ある大学の一つでありながら、時代の最先端を走る大学といえる。タスマニアに位置するホバートとロンセスタンのキャンパスには約 13,800 人の学生がおり、世界 60 ヶ国から訪れた 1,260 人の留学生も就学している。キャンパスは市の中心からも近く、大学構内にはスポーツ施設やメディカルセンターのほかに銀行や旅行会社もある。タスマニアの素晴らしい自然環境と都会の両方の良さを一度に楽しめる街である。



## 42 マレーシア大学サバ校

大学名 (英語)	Universiti Malaysia Sabah
所在地	マレーシア (コタキナバル)
派遣可能者数 (年間)	最大 2 名
交流実績	【派遣】なし 【受入れ】平成 27 年度 2 名
窓口教員	佐野 元彦 (海洋生物資源学科)
URL	<a href="http://www.ums.edu.my/v5/index.php/en">http://www.ums.edu.my/v5/index.php/en</a>



魚類飼育施設

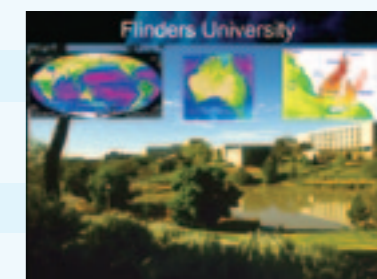
マレーシア大学サバ校は、ボルネオ島コタキナバルの郊外に位置する国立の総合大学として 1994 年に設立された。13 学部と 3 研究所等により教育・研究が実施されている。海洋・水産分野では、ボルネオ海洋研究所が設置され、海洋科学・養殖学を中心に海洋資源の持続的利用と保全を目指す教育・研究が行われており、魚介類の飼育・種苗生産等を実践する充実した施設を有する。



総合図書館

## 44 フлиндース大学理工学部

大学名 (英語)	Faculty of Science and Engineering, Flinders University
所在地	オーストラリア (アデレード)
派遣可能者数 (年間)	2 名
交流実績	なし
窓口教員	山崎 秀勝 (海洋環境学科)
URL	<a href="http://www.flinders.edu.au/">http://www.flinders.edu.au/</a>



フлиндース大学はオーストラリア、南オーストラリア州のアデレード市にある総合大学である。創立は 1966 年で比較的新しい大学であるが、現在、世界 Top5% の大学として評価されている。学生数は約 25,000 人で、教職員数が約 2,700 人である。4 つの学部 (Faculty of Education, Humanities and Law; Faculty of Medicine, Nursing and Health Sciences; Faculty of Science and Engineering; Faculty of Social and Behavioural Sciences) から構成されており、本学と Faculty of Science and Engineering との間で学術交流協定及び学生交換制度を設けている。本学からは毎年 2 名までの学生を 2 学期 (1 年間) にわたり送ることが出来る。

北米

45 マサチューセッツ大学ダートマス校

大学名 (英語)	University of Massachusetts at Dartmouth
所在地	アメリカ合衆国 (ダートマス)
派遣可能者数 (年間)	2名
交流実績	なし
窓口教員	長井 健容 (海洋環境学科)
URL	http://www.umassd.edu/



マサチューセッツ大学ダートマス校 (米国) は、1895年に同州ニューベッドフォードに設立された繊維工業学校 (後のマサチューセッツ南東工業大学)、を前身とし、1991年にUMassシステム傘下となった。近隣にMIT、ウッズホール海洋研究所 (WHOI) 等の世界のトップを走る海洋学研究所が存在するため、MITやWHOIと共同で海洋学研究を行う優れた海洋学者が複数在籍している。1996年に設立されたSchool for Marine Science and Technology (SMAST) では、海洋物理学、海洋モデリング、海洋観測、水産海洋学、漁業管理、海洋音響学、リモートセンシング、生物地球化学、海洋工学に関する大学院における教育研究を実施している。



46 ヴィクトリア大学

大学名 (英語)	University of Victoria
所在地	カナダ (ヴィクトリア)
派遣可能者数 (年間)	1名
交流実績	【派遣】平成20年度 1名 平成21年度 1名 平成23年度～27年度 各1名 【受入れ】平成17年度～22年度 各1名 平成25年度～27年度 各2名
留学時期	5月～4月
窓口教員	山崎 秀勝 (海洋環境学科)
URL	http://www.uvic.ca/



ヴィクトリア大学はカナダ、ブリティッシュ・コロンビア州の州都ヴィクトリアにある州立の総合大学である。バンクーバー島の南端、海に囲まれた都市ヴィクトリアは年間を通して温暖な気候で、キャンパスは公園のように美しく、野生動物がキャンパスに顔を出す。

前身のビクトリア・カレッジは1903年に創立、1963年にブリティッシュコロンビア大学から独立し、ヴィクトリア大学として単独の独立機関となる。学生数約19,000人。留学生は、およそ1,600人である。

カナダの雑誌Maclean'sによるカナダ国内の大学ランキング (学士&修士レベル) では、近年、2～3位につけている。ビジネス、教育、工学、芸術、人文学、社会科学、法学などの学部があり、海洋研究、地球科学、コンピューター、芸術、ビジネス、法学の分野が優れている。

多くの学生用宿舎があり、シングルまたはダブルの寮室、4人でシェアするアパート (クラスター・ハウジング)、家族用マンションタイプのもの (ラム・ファミリー・ハウジング) がある。学内には3,200人の学生が住む。

中南米

47 サンパウロ大学

大学名 (英語)	University of São Paulo
所在地	ブラジル (サンパウロ)
派遣可能者数 (年間)	最大2名
交流実績	なし
窓口教員	ストルスマン C. A. (海洋生物資源学科)
URL	http://www5.usp.br/



国立サンパウロ大学は、ブラジル、サンパウロ市にメインキャンパスをもち、1934年に設立されたブラジルにおける最大規模の大学である。六つの都市にまたがる10のキャンパスに6,100人の教職員、59,100人の学部学生および30,000人の大学院生を擁する。QS World University Rankingsでは世界142位 (ラテンアメリカ1位) にランクされている。サンパウロ大学は典型的な総合大学であり、25の学部と214の学科で構成されている。海洋研究所、獣医学部、農学部、生物学部および工学部において、環境、海洋、食品科学、海洋工学と造船工学関連の教育・研究を行っている。



48 アグラリア・ラ・モリーナ大学

大学名 (英語)	National Agrarian University "La Molina"
所在地	ペルー (リマ)
派遣可能者数 (年間)	最大2名
交流実績	なし
窓口教員	芳賀 穰 (海洋生物資源学科)
URL	http://www.lamolina.edu.pe/

アグラリア・ラ・モリーナ大学はペルーの首都であり、政治・文化・金融・商業・工業の中心地であるリマに位置する。1902年の設立。ペルーでの農業森林科学分野において最も権威のある大学である。8つの学部および修士・博士合わせて11の研究科で構成されており、学生は5,000人を超える。

# 留学体験談

The experiences of studying abroad

## 大連海事大学

海洋工学部海事システム工学科

原武 秀美

派遣期間：平成 26 年 4 月～平成 27 年 3 月



大連海事大学練習船

### 留学先大学についての概略

大連海事大学は、中国東北地方の遼寧省の大連市に位置し、中華人民共和国交通省が管理する総合大学で、世界海事大学の大連分校になっています。日本語学科や国際貿易学科等もあるため、日本語を勉強する中国人学生や留学生がとても多く在籍します。国別にあげると、韓国、ロシア、タイ、ウズベキスタン、ギニア、UAE、アメリカ、北朝鮮 等々本当に多くの国々から海事大に留学しており、多くは語学留学を経て本科生として入学する学生ようです。日本人は 5 人程度でしたので、勉強に専念するにはとてもいい環境です。大学キャンパス内には、バスが通っており、スーパーや食堂、薬局、銀行、郵便局、本屋、病院、体育館、屋内プール数カ所、テニスバスケットコート、大きな湖等、非常に充実しており、キャンパスを出なくても生活ができるほどの大規模な大学です。

### 大連市について

大学は、大連市のハイテクゾーンに位置しているため、多くの外国人が働いており、日系企業も多く、日本人・外国人に対してとても友好的です。ウォルマートやカルフル、マイカル、ローソン等の外資系大型スーパーマーケットをはじめ、日本食や韓国

料理店も多く、留学生活にもほぼ困ることがないと思います。日本人が少ない海事大学ですが、隣には大連理工大もあり、日本人の留学生団体もあるため、交流を望めば活動することも可能です。

### 派遣交換留学情報の入手方法

主に窓口教員である渡邊豊先生が先方の大学と連絡を取ってくださり、手続き等していただきました。その他に渡邊先生から紹介をいただき、東京海洋大学大学院に留学経験をお持ちの大連海事大学の先生と留学前から連絡をとりました。ビザや寮についても事前に手配できます。(私の場合、留学開始時期の関係で、現地についてからビザの手配を一人で行いましたが、現地に到着してから学校単位でビザ申請することも可能です。)

### 留学中の勉学・研究

#### <学期について>

前期が 9 月から 1 月、後期が 3 月から 7 月です。  
中国語のコースは、希望制で夏季・冬季にも講習が用意されています。

#### <授業>

- 授業の選択として、
- ①中国語のみのコース (ランゲージスクール、語学堂)  
ほとんどの私費留学生はこの中国語のみのコースを受講していました。  
中国語を学ぶ留学生向けに開講されている授業で、リスニング・スピーキング・リーディング・ライティングで構成されていて、クラスはレベル別 6 クラスからなっています。毎学期クラス替えがあります。初級クラスは英語が堪能な先生が授業を担当し、クラスが上がるごとに、中国語のみしか通じない(中国人学生に対しての国語教員をしているような)先生が担当しますので、効率よく勉強ができる制度になっています。
  - ②大学の専門授業  
授業はすべて中国語、中国の学生と試験も一緒ですので、中国語の能力が必要ですが、自分が希望する学部・学科・学年に所属することができ、希望の授業を履修できます)
  - ③大学院の専門授業 (すべて英語)  
すべて英語で行われますが、希望の授業を履修することが可能です。  
の 3 種類があります。

私費で留学の場合①のみですが、交換留学生ですので②、③の選択も可能です。アメリカからの交換留学生は①と③で授業を組んでいました。私の場合は、中国語能力 0 から留学を開始したため、初めの 1 学期は①+紹介いただいた先生の授業を聴講+日本語学科の授業のサポートを、2 学期目は①と②で授業を組みました。また、希望制で、中国茶・武道・太極拳の文化授業や各季節に合わせて行われる体験 (餃子作りや中国伝統お面、春節の

飾り物を作る体験、ロープワーク等)、他にも HSK (汉语水平考試) 対策授業なども開講されていたので、毎週できる限り参加していました。

### 留学中に行った勉学・研究以外の活動

平日の授業以外の時間では、日本語を学ぶ中国の学生とパートナーとなって語学学習をしたり、寮で留学生同士料理を作ってパーティーを行いました。紹介いただいた海事大の先生やご家族の方々から定期的に食事等にも誘っていただき、さまざまな面でサポートしていただきとても感謝しております。

また、海事大学はとても大きい大学ですので、常に何かしらのイベントが行われていて、授業以外で中国語・文化を学べる機会がたくさんありました。毎週、朝早くから航海学科の学生が制服を着て銃を持ってパレードをしたり、体育祭や文化祭の他に、モデル、歌手、力自慢、ライブ、中国対留学生のサッカーやバスケット等のスポーツ大会、中国語弁論大会がありました。

連休や週末には、大学が主催するイベントに参加しました。大連の特産であるさくらんぼ狩りや、大連市内観光、中国で最も美しいと言われる地質公園・博物館、大連国際徒歩大会、大学が所有する船の見学、北京旅行等盛りだくさんで、交換留学生は費用がかからないという点も魅力的でした。他にも、本科授業で仲良くなった中国の学生や他の留学生達と、青島旅行・中国学生の故郷に連れて行ってもらい、ホームステイもいたしました。

### 留学費用について

- ・ビザ 1 万前後  
(日本で取得後に渡航する場合は、個人で 1 年ビザの申請ができないため、専門の旅行代理店を通す必要があります。中国渡航後の場合は 14 日以内にビザを申請する必要があるため、注意が必要です。)
- ・渡航費 (往復) 留学ビザがあれば 10 万円程度
- ・インターネット代 500 元 (約 1 万円) / 1 年
- ・住居費 1 万元 (約 20 万円) / 年
- ・保険料 30 万円 / 年
- ・奨学金 月 6 万円
- ・バス 1 元 / 回 タクシー 10-40 元 食堂 10-15 元 / 一食

### 留学先での住居について

寮は留学生のみの寮で、中国語の授業が行われる建物のすぐ隣にあります。24 時間常に管理人さんが駐在、10 階建、男女はフロアごとに分かれている寮でした。1 人部屋か 2 人部屋 (ルームメートの国も) 選ぶことができます。部屋には水道とシャワー、トイレがあり、各フロアにキッチン (インダクション、レンジ、冷蔵庫、給湯器完備)、洗濯機もあります。学校から冷蔵庫の貸出や、卒業生が中古でインダクションやオープン等を安く売ることもありますので、部屋にインダクションや冷蔵庫を置いて自炊することも可能です。電気代水道費は寮費に含まれています。

大連は、夏は涼しくクーラーの必要性を感じませんでしたが、冬は -14 度ぐらいになりますので暖房が必須です。最近新しくできた留学生寮には、最新の冷暖房も完備され、広くて綺麗な寮に住むことができます。寮の隣の教室棟には Wi-Fi 完備のカフェも併設されています。

### 留学先での語学状況

大学院の授業を履修する場合を除けば特に語学の資格は必要ないと思います。中国語ができることに越したことはありませんが、大学の教務課等、事務の方々は全員英語が通じますので、心配ないと思います。ですが、寮の管理人さんは、中国語以外通じませんし、寮エリアを出ると必然的に中国語が必要となってきます。私も最初の頃は物一つ買うことにも苦労しましたが、今となっては中国語が身につく最高の環境であったと感謝しています。

### 派遣交換留学を希望する後輩へアドバイス

中国というあまり良くない印象や環境の心配があり、留学という考えに抵抗を持つ方が多いかと思います。私も色々な心配や偏見をもっていました。さまざまなご縁でこのような留学の機会をいただきました。実際に留学しなければ分かり得なかったことをたくさん学ぶことができましたし、自分の想像以上、それをを超える 1 年間であったと思います。海事大の日本人が口を揃えて、海事大の良いところは、他の国の留学や、日本では絶対出会うことがないであろう国々の方々がたくさん交流する機会や日本での常識が覆される機会が多々あり、日本に対して・自身についてしっかりと考えることができる環境だ、と言っています。この留学は、多くの方々のご支援なしには成し得なかったことであると実感し、大変感謝しております。また、これを読んで興味を持たれた方はご気兼ねなく連絡いただければと思います。



大連海事大学の寮からの景色



大連国際徒歩大会

# 全南大学校

海洋科学部海洋環境学科

嶋野 成信

派遣期間：平成 26 年 9 月～平成 26 年 12 月



キャンパス内の噴水と図書館

## 留学先大学についての概略

韓国南部、光州に本部を構える大学です。主なアクセスは、仁川空港もしくは金浦空港まで飛行機で行き、空港でリムジンバスに乗り換えて4時間ほど乗り、光州総合バスターミナルまで行きます。そこについたら大学までタクシーに15分ほど乗って行くという形になります。大学は総合大学で17の学部と3つのキャンパスを有しています。私は光州にあるメインキャンパスにいました。そこは非常に広く、国定公園を思わせるような環境の良さでした。

## 留学前の準備

### ①留学計画

私は留学前、留学はしたいものの卒業を一年遅らせるのはあまりしたくないと考えていました。ですから2年の前期までに3年の進級要件を決めて、2年の後期に海外で学び3年時以降の学習につなげたいと考えました。3年で取る必要のある授業数は増えますが、留学をしながらも4年間で学部を卒業するためには2年の後期に留学をするのが一番適していると思います。

### ②情報収集

留学に関する情報は、主に相手大学の留学生係のところに直接聞きました。全南大学校の日本人留学生を担当している方は非常に日本語が堪能なため、直接細かいところまで聞くことが最も効率が良いと思います。

## 留学中の勉学・研究

### ①学期と授業形式

全南大学校は2学期制です。春学期、秋学期と呼ばれています。一学期中に授業は最大5つまでしかとれません。というのも一つの授業が一週間で2～3駒あるからです。ここは海洋大とは異なる点なので、留学する際は注意しておいた方がいいと思います。授業時間も月水金曜日は50分、火木曜日は75分とやや変則的です。

### ②授業に関して

授業の登録は事前に全南大学校の留学生係から案内が届きま



韓国語講座最終回にて



留学生全体への送別会

す。英語開講の授業と韓国語開講の授業に分かれていてそれらの中からトータルで5つまで選択できます。そして実際に初回の授業を受けてから最終決定をします。そのため初回の授業は登録予定の授業に限らずいくつか出席してみることをお勧めします。

授業の雰囲気ですがどの授業でも学生が熱心に発言をしていて、刺激を受けました。特に英語の授業ではすべての学生が積極的に英語で発言し、討論する機会も多いので力がつくと思います。また単位にはなりませんが、放課後に全南大学校の語学堂が主催する韓国語講座があります。レベル別になっていて、また他の国からの留学生もたくさん参加しているため、海外の人と交流する機会を増やすためにもなるべく受講するべきだと思います。

## 留学先での住居について

全南大学校には寮があります。申し込み方法は、事前に留学生係の方から案内が送られるので、それを記入してメールで返信するだけです。一応一人部屋と二人部屋の希望をチェックする欄はありますが、ほぼ二人部屋になるのではないかと思います。私は一人部屋を希望していましたが人数の関係で二人部屋になりました。また二人部屋ですが、実際は一つの大きな部屋に二人部屋が三部屋あるという形式になっています。そのためシャワーやトイレは6人で共同利用することになります。

食事に関してですが、寮のすぐそばに食堂があります。値段はそこそこ安く、また事前に申し込みばさらに安く食事を済ませることができます。ただ全体的に物価が安いので外食の機会も多くなるのではないかと思います。

## 留学先での語学状況

英語開講の授業を取れば、生活も含めてすべて英語のみで一応対処はできると思います。英語に関しては発音の仕方が日本とは異なる癖を持っている人が多いため、始めのうちは聞きとるのに苦労するかもしれません。韓国語に関してですが、やはり少しでも話せた方が現地の人と交流を深めやすいのも事実なので、事前に多少なりとも勉強しておいた方がいいと思います。

また意外と日本語に関心を持っている学生は多いため、お互いに母国語を教えあいながら交流を深める機会も多いのではないかと思います。

## 派遣交換留学を希望する後輩へアドバイス

留学目的は何であれ、留学先の国や地域に関する興味があることを事前にいくつか調べて、話せるようになっておくことと留学生活にスムーズに適応できると思います。また積極性も必要です。隣国とはいえ異文化なので真新しいことはそれなりにあると思います。それに積極的に挑戦するほど受け入れられやすく、また新しい可能性を見つけることができる、そのように私は留学生活中に感じました。



学生寮から見た風景

# カセサート大学

海洋科学部海洋生物資源学科

## 渡邊 証

派遣期間：平成 26 年 9 月～平成 27 年 8 月



### 留学の目的

論文の主題「タイ王国ラヨン県に技術移転された定置網とその周辺を漁場とする小型沿岸漁業の研究」を目的として、2014 年より 1 年 3 か月（学部 4 年次 - 博士前期課程 1 年）タイ王国 カセサート大学水産学部へと交換留学して調査・研究を行った。

### 動機

学部 2 年次にタイ王国で開かれた、タイ人学生を対象とした漁業科学演習をきっかけとして、アジアの漁業活動に興味を持つようになった。中でもタイ王国は、東南アジア経済圏のハブとして機能しており、水産業についても主要な産地となってきた。そのため、タイ王国への留学を通して、成長著しい東南アジアについて以下の内容を俯瞰的に学べると考えて渡航を決意した。

- ・世界の水産物供給事情
- ・日本の水産業がおよぼす東南アジア諸国への影響
- ・タイ王国のハブ機能
- ・東南アジアで唯一独立を保ち続けたタイ王国の国民性と歴史
- + まだ見ぬ漁業活動への浪漫

### 学生生活

【講義】留学した学部 4 年次には、研究活動と同時に講義への出席が必須であった。熱帯域の漁業に特化した内容であり、日本では受講することが難しい特徴的な講義が多い。ある講師は「日本ではこの手法を使えるが、熱帯域では不可能だ」が口癖であり、優れた技術も現地を知った上で導入しないと無用の長物になるこ

とを改めて学んだ。

【住居】周りの反対を意に介すことなく、志願して入ったタイ人寮には日本人が居らず、昼に寝て夜起きる森林学部 4 年生と水産学部 1 年生そして規則正しい生活を送る工学部 OB（元軍人）という 3 人で共同生活を送ってきた。部屋は（現在は私の部屋のみ閉鎖）寮でも最低と言われる劣悪な環境であった。窓が閉まらず天井窓がないために、雨の日は常に風雨が入ってきた。そのため、起床時には布団が湿っていることが日常であった。さらに部屋の隅ではネズミが走り、入り口にはハチドリが巣を作る現実とは思えない部屋であったが、ルームメイトの OB が積極的に話し相手となってくれることで、寮から大学さらにはタイの国事情と多岐に渡る話題について毎晩議論してきた。また、学生達からは兄弟と声をかけられることが嬉しかった。タイ人寮での生活は、一見すると大変苦しいように感じるが、それよりも現地の人と同じ暮らしをしてみることに意味があると思う。現地に馴染んでタイを知ろうとしてきたことで、「留学生から現地学生」に変わる体験ができた。このことは国際寮で出来ない経験であり、そこで継続した親交のある素晴らしい友人を得た。しかし、ただ馴染むだけではなく、アイロン台で勉強に励み、常に先輩と議論する私の姿を通して日本人を寮生が感じてくれたと考えている。

【病気や怪我】大きな病気をすることなく無事過ごしてきたが、歯の治療に苦労したことがあった。医師また歯医者への質は非常に高いが、少し中心を離れてしまうと、小さな虫歯でも抜いてしまう場所もある。また、海外での治療は高額になることが多いために、歯科治療は全て日本で済ましてから渡航することをお勧めする。しかし、クリニックによっては日本よりも高水準の治療を受けることができる。\* タイの一部の歯科では検診、麻酔、治療全てで、担当する医師が異なる分業体制であるため、個々の技術水準が非常に高い。

【語学事情】英語力は日本人と同程度であり、通じないことがほとんどである。そのため、国内トップの大学でも英語を話すことのできる学生は少ない。一方で、タイ語の学習も極めて難易度が高く、習得までに非常に根気がいる。しかし、現在は日本以上にグローバル化が加速しており、英語発表の機会が極めて多いことから、それに積極的に出席している限りでは、英語力を伸ばす上で適した環境である。

【ヘアサロン事情】留学時の楽しみの一つは、現地の美容院で髪を切ることだろう。日本とは少し異なった現地の流行に合わせるのには意外と楽しい。カット代はおおよそ 50 円 -900 円の範囲である。偶に奇妙な仕上がりになることもある。私はラッパーが営む Asok の床屋（結構有名）に通っていた。なぜかラッパーが会計、切るのはいつもお婆ちゃんであったが技術は抜群だった。

【交通事情】飲酒運転に加えて、時速 160km を超過した速度で走行する者が多いために、交通事故による死亡例が非常に多い。そのため、タクシー運転手の選択等、自分で確認できる最低限の危機管理を行う必要がある。また、経済成長に影響を与えるほどの交通渋滞が問題となっており、時間帯を選んだ移動が必要であった。

【犯罪事情】元々、治安は良かったが、軍事政権によりさらに安定した。女性が夜に出歩いても犯罪に巻き込まれる可能性は低い。

しかし、マレーシア国境付近の最南部では軍関係者を標的とした爆破テロが頻発していることから危険地域を十分に認識した上での渡航が必要である。また、警察組織の腐敗が進み、犯罪が表に出ない場合も多いことから、自分の身は自分で守ることを徹底してきた。薬物に注意!!!

【娯楽事情】紀伊国屋書店があるため和書を購入できるが、価格は非常に高い。一方で、映画チケットの値段は安く、公開も圧倒的に早い。周辺国へは様々な手段を通して安価に渡航できる。特に大学の隣に LCC 専用空港があるために、好きな時間帯に旅行できる利点がある。マレーシアへも 1 時間程度とバスを利用するような感覚であり、ハブ機能を十分に活用して東南アジア地域の漁村巡りをしてきた。

### 研究生生活とその成果

調査が始まった当初は、漁村を前にして何から手をつけたら良いのか全く分からない状態だった。特に、日本人が一人の状態では漁村を訪問して、調査協力を依頼する必要があったために、信頼関係の構築が急務であった。そこで、調査対象の漁村を 6 か所から 14 か所に増やして、漁村同士の交流を促す仲介役となることで、地域全体からの信頼を得て、調査を行えるようになった。主に現地では機器を設置した気象条件および操業野帳・漁業者への聞き取り調査を通した収益構造・操業形態の把握を専門としており、国際シンポジウムへの参加を通した研究発表、日本の水産学会でも発表を行ってきた。加えて、学内発表の機会が頻繁にあり、プレゼン能力を磨く良い機会を得てきた。

また、タイ王国を拠点として東南アジアを舞台に働く日本人にもお会いしてきた。そこで、商談のために取引先の会社を訪問する際に、ご一緒することをご指導を頂いてきた。約 40,000 人もの日本人が居住しており、日本人にとっても住みやすい環境である。こうした機会に巡り合うこともタイ王国留学の魅力であると考えている。

留学を通して、東南アジア全体を見渡すことができた。ミャンマーのロヒンギャ族やタイ王国の政変、様々な情報が日本に住んでいる時よりも早く手に入り、問題をより身近なものに感じていた。また、経済成長への熱気や自信が直接伝わってくることで、日本人である私自身も前へ進むように押しもらった気がしている。タイ王国の素晴らしい所は、自国に対して強い誇りを持ちながらも冷静に自国を評価している点にある。日本人である我々も親日という言葉に惑わされることなく、自国を冷静に見つめ直す



必要がある。一度海外に出てみると、日本人が親日国と勝手に呼称しているタイ王国でも、日本の存在感の低下を体感でき、意外に冷めた日本人観を持つ知日家が多いことに驚く。皆様には、是非留学を通して、母国を眺めてみて頂きたいと思う。

### 今後の展望と補足事項

タイ王国ラヨン県を調査地とした本研究は、修士論文の主題であるため継続して行っていく。加えて、今年より JICA 青年海外協力隊短期派遣に参加することで、南米セントルシアにおける漁業活動の調査を行う。このように、タイ王国での研究経験により学んだ知識を他国の漁業者にも還元できるような活動に今後も積極的に参加していく。

【政治情勢】軍政権から政党政治に戻る過程および王室事情により混乱が起こる危険性があるが、過去より力の均衡を保つ能力に長けていることから、上下はあるものの今後も安定している。不敬罪に対する取り締まりが強化されているため、不用意な政治集会への接近は避ける必要がある。

【交通事情】カセサート大学まで BTS（モノレール）が拡大し、地下鉄・鉄道網も広がることから、現在よりも渋滞が緩和されアクセスが良くなることが期待される。

【教育事情】アジア圏での大学連携が加速しており、今後さらに留学に適した環境となる。カセサート大学では、昨年に新国際寮が完成した。現在は、多くの研究棟が新設されている最中である。

# チャナッカレ・オンセキズ・マルト大学

海洋科学技術研究加海洋環境保全学専攻

重岡 柚

派遣期間：平成 27 年 9 月～平成 27 年 12 月



学生寮

私は 2015 年 9 月から 12 月までの 4 か月間、トルコの北西に位置するチャナッカレへ留学しました。チャナッカレはイスタンブールからバスで 6 時間、ダーダネルス海峡を渡った場所にあります。私の通った海洋科学部は、医学部や工学部、観光学部など多くの学部が集まるテルジオールキャンパスにあります。チャナッカレ市内中心地からバスで 30 分ほどかけて行くことができます。また、中心地の近くにはアナファタルキャンパスの教育学部があり、日本語を学ぶ多くの学生が通っていました。

## 留学前の準備

大学院での留学だったため、研究室で修論作業を行いながら、海外保険や航空券の準備を行いました。トルコへ留学する際の学生ビザは必要ありませんでした（2015 年 8 月時点）。しかし、規則が変わることが多々あるようですので確認が必要です。住居は、トルコの担当教員である Murat 先生がテルジオールキャンパス内にある学生寮を手配してくださいました。

## 留学中の勉強・研究

授業は週に 1 度のトルコ語講座のみでした。授業は会話を中心としており、文法については自分で勉強する必要がありました。履修登録は出発前の提出書類で行うことができるのですが、私は登録されていなかったため、再度手続きが必要でした。

授業以外の時間のほとんどを海洋科学部の研究室で過ごしました。研究室は、トルコについてから Murat 先生と話し合ってから決めました。研究室では、ナノ粒子による生物の酸化ストレスを調べるため、酸化亜鉛や酸化鉄などを用いた曝露実験用の水槽設置作業や曝露後の生物処理を主に行いました。英語での専門用語など難しいところもありましたが、理解しづらいところがあると先生や友人が丁寧に教えてくれました。解析に多く触れることはできませんでしたが、これからどんな解析を行うか説明してくださいました。しかし、質問や意見を聞かれたときにうまく答えることができなかったことがとても残念でした。

また、毎週水曜にある海洋科学部の先生や学生による発表を聴講することができました。発表用スライドは英語ですが、発表はトルコ語で行われていました。トルコ語がまだまだ分からず、スライドをみながら必死に理解しようしましたが難しかったです。

## 留学中に行った勉強・研究以外の活動

チャナッカレ大学には私を含め 4 人の日本人留学生在籍していました。そのうちの 1 人の子と一緒に休日を利用して、石灰棚で有名なパムッカレやエフェス遺跡へ旅行にいきました。ほかに、寮や学科の友人らとトロイ遺跡で有名なトロイヤやキリッパレなど多くの観光地に行くことができました。トルコの人々は自分たちの国の歴史についてとても詳しく、本や写真を使いながら教えてくれました。トルコには Müse カードというものがあります。はじめに 20TL 払って作ると、美術館や博物館、遺跡などこのカードを使って入ることができるのでおすすめです。



友人の家でご飯をごちそうになりました

他の休日は、寮のルームメイトと映画鑑賞会や誕生日のお祝いをしたり、学科の友人の家へご飯を食べに行ったりと楽しく生活することができました。トルコの友人らはお客さんを招待することが大好きでたくさんの人が誘ってくれました。ときには友人の実家へ行き、トルコの伝統料理を作ってくださいたり、トルコの政治や文化を熱心に話してくださいたりしました。うまく話せないことやわからないことで、もどかしい気持ちになることもありましたが、家族として優しく迎えてくださったことがとてもうれしかったです。

## 留学先での語学状況

研究室での生活は英語が中心でしたが、日常会話はトルコ語です。多くの人とコミュニケーションをとるにはトルコ語が必要でした。トルコ語は留学してから語学サイトや友人に教えてもらいながら少しでも多く覚えるようにしました。学生寮はトルコ人の女の子たちとの共同生活で英語を話せない子も多く、はじめはトルコ語が全く分からずに苦労することもありました。しかし、みんなフレンドリーで会話がうまくできなくとも多くの友人を得ることができました。友人ができたことは早く会話ができるようになりたいと積極的にトルコ語を学ぶ原動力になりました。

## 留学先で困ったこと

トルコでは 90 日以上滞在する際、滞在許可証（イカメット）を取得しなければなりません。取得にはエラスムスという留學生の支援団体が手伝ってくださいました。イカメットには海外保険加入が必要ですが、日本で加入した保険は適用されなかったため、トルコで保険に入りなおす必要がありました。アンカラでの爆破事件の影響でイカメットの手続きが大幅に遅れ、手に入れるまでに時間がかかり不法滞在になってしまうのではないかと不安に感じました。実際に手元に届いたのは 2 か月半が過ぎてからでした。イカメットがなければ銀行口座を開設することができず、銀行口座がなければ奨学金を受け取ることができませんでした。

## さいごに

トルコへの留学は語学に加えて、アンカラやイスタンブールなどの大都市での爆発事件やロシア間との関係悪化の危惧など情勢に対して多くの不安があるかと思います。私はトルコ語をほとんど勉強せずに来てしまったため、伝えることに苦労することが多くあり、もっと勉強してくればよかったと思いました。トルコ語は日本にいる間に少しでも勉強しておくことをおすすめします。情勢に関して絶対に安全とは言い切れませんが、チャナッカレで生活をしていて不安や危険を感じたことはありませんでした。また、奨学金について日本学生支援機構より頂いたものと別にトルコの奨学金をいただくことができました。トルコは日本に比べて物価が安く、渡航費と保険料を除いて大きな出費は特になく、生活費は奨学金で十分賄うことができました。

トルコの人々は本当にあたたかくホスピタリティに溢れ、たまに適当でお茶目な方々でした。ダーダネルス海峡を見渡せるチャナッカレは、自然やフィールドワークが好きな海洋大生におすすめの場所です。



ルームメイトと一緒に出かけ

# ヴィクトリア大学

海洋科学部海洋環境学科

細田 ゆりえ

派遣期間：平成 26 年 9 月～平成 27 年 4 月



海洋教育ボランティア

## 留学先大学についての概略

私は、2014 年 8 月から 8 か月間、カナダの西海岸、ブリティッシュコロンビア州のバンクーバー諸島に位置する、ヴィクトリア大学に在籍いたしました。ヴィクトリア大学はヴィクトリア市内からバスで約 30 分のところにあり、10 の学部により構成された総合大学です。私はその中で、Social Science 学部の Environmental Studies 学科の 3 年生として、正規生の授業を受けました。

## 留学前の準備

私の場合、学部 1 年生の頃より、漠然と留学をしたいと考えていましたので、留学前の準備としては、まず、3 年の後期あたりに留学ができるように、必須科目を前倒しで履修し、4 年次に進級できるように単位を考えて計画的に東京海洋大学の授業を履修いたしました。また、研究室配属に関しては、早めに興味のある研究室の教授にお会いすることをおすすめします。私は学部 2 年生の頃から何名かの教授にお会いし、そして留学の選考に選ばれてからは、希望の研究室の教授に留学する旨をお伝えし、留学中も教授とこまめにご連絡を取りました。

また、留学情報収集にはヴィクトリア大学の公式サイトはもちろんのこと、実際に留学に行かれた先輩方に直接お会いし、お話しをお伺いしました。公式サイトには授業一覧や授業の概要が載っているページ (<http://web.uvic.ca/calendar2015-05/CoIn/index.html>) がありますので、これを参考にしました。まずは、ヴィクトリア大学にどんな授業があるのかを見るのが良いと思い

ます。また、ヴィクトリアがどんな街か知りたい人は、ヴィクトリア市の公式ページをご覧くださいになると良いでしょう。

## 留学中の勉学・研究

ヴィクトリア大学は 9 月から 12 月が前期 (Winter Term)、1 月から 4 月が後期 (Spring Term) となっております。そして、学期の境目である 12 月下旬から 1 月上旬までは、クリスマスの長期休暇があり、また、11 月および 2 月に Reading Break という 1 週間ほどの休みがあります。

授業は、パワーポイントを使用した講義がほとんどです。そのため、教授が事前に授業のパワーポイントを大学の授業ページにてアップロードしてくれます。授業にもよりますが、1 つの授業がパワーポイントのスライド 80 枚～120 枚程のとても内容の濃い授業であるため、予習復習をやるのがとても重要です。私は前後期合わせて 8 つの授業を履修いたしました。以下が各授業の一覧です。

### 前期：

- BIOL 215 Principles of Ecology
- BIOL 370 Conservation Biology
- EOS 350 Understanding the Oceans
- STAT 255 Statistics for Life Sciences 1

### 後期：

- BIOL 319 Marine Ecology
- BIOL 330 Study Design and Data Analysis
- ES 200 Introduction to Environmental Studies
- ER 341 Ecological Restoration

## 留学中に行った勉学・研究以外の活動

私は OSS (Ocean Student Society) というサークルに入り、そのサークル内で小学校や中学校で海洋教育ボランティアや、ヴィクトリアから車で 4 時間ほどのところにある、ユークルレット



ヴィクトリアの街並み



大学の講義室

水族館へボランティアに行きました。その他にも勉学以外の活動として、冬期休暇を利用し、友人とスキーに行ったり、バンクーバー諸島の北の方の町へ行ってみたり、その他の離島に旅行に行ったりしました。

## 留学費用について

留学費用は日本学生機構様からの月 8 万円の奨学金と、東京海洋大学の国際研究協力課の学術研究奨励基金様より、15 万円の渡航費をいただいております。生活費はカナダに到着してから銀行口座を開き、日本の銀行口座から海外送金をしました。また、クレジットカードがあれば、カナダで使った分が日本の銀行口座から自動に引き落とされるので、1 枚あるととても便利です。

## 留学先での住居について

私の寮は大学内の一人部屋の寮で、キッチン無し、シャワーとトイレ共有のものでした。シャワーとトイレは毎日清掃員の方が掃除してくれます。また、寮の共同スペースもあり、そこではテレビを見たり、湯沸かし器くらいの調理器具ならば使用したりできます。また、キッチンが無いので、食事はすべて大学内の食堂を利用していました。一人部屋の寮以外には、大学内の場合、二人部屋の寮とクラスターハウスというのがあります。クラスターハウスは四人部屋で、共有のキッチンがあり、シャワーとトイレは自分たちで清掃します。いわゆるシェアハウスと同等です。値段は一人部屋、二人部屋、クラスターハウスの順に安くなります。なお、大学外であれば、ホストファミリーと暮らしたり、アパートを借りたりすることもできます。ホストファミリーは大学側に申請すれば、手配してくれるようです。アパートは現地の不動産屋等と連絡を取る必要があります。

## 留学先で困ったこと

留学中で困ったこととしては、課題や予習復習が大変で、一日中寮に引きこもっていたため、精神的に塞ぎ込みがちになり、悩みやストレスを一人で抱え込んでしまっていたことです。そのため、少しでも困った時やストレスを感じた時は、自分一人で抱え込まず、誰かとお話して、気分転換と一緒に食堂で食事したり、外出したりするのが最適だと思いました。

## 派遣交換留学を希望する後輩へアドバイス

留学したいと思ったら、思い切って行動してみるのも大切だと思います。私は留学を通して、まったく新しい思想や意見に出会い、さまざまな方と知り合うことができました。確かに、留学中は苦しい時や、寂しい時もありましたが、総じて考えると、とても貴重な体験をすることができました。海外の大学で学ぶという経験はなかなかできないことなので、この機会にぜひとも皆さんが留学を志してくださることを願っております。



大学の図書館前

# ノード大学 (旧ノードランド大学)

海洋科学部海洋政策文化学科

松岡 真次

派遣期間：平成 25 年 8 月～平成 26 年 6 月



## ボードとノード大学についての概略

ノード大学があるのはノルウェーのボードという場所です。ボードは北極圏付近に位置し、人口が約 4 万 4 千人という小さな町です。海や山に周りを囲まれていて、自然がすぐそこにあります。時間があるときは釣りに行ったり、山に登ったりすることができます。太陽が沈まない白夜や太陽が昇らない極夜、オーロラ鑑賞といった日本では体験できない自然現象も体験できます。

ノード大学は 4 つの学部あります、様々な国から留学生が来ています。私が滞在していた期間では、スペイン、ドイツ、フランス、オーストリア、ロシア、ウクライナ、イタリア、オーストラリア、アメリカといった国々から来ていました。授業はノルウェー語で開講されているものと英語で開講されているもの、両方があります。ノルウェー語を学習したい人はノルウェー語の授業も履修することが出来ます。ノード大学の授業の特徴として、実習が多いことがあげられます。車で移動し、フィヨルドの地形を実際に自分の目で見たり、船に乗ってシャチの生態調査を行ったりと学内の授業だけでなく、学外の活動も多いです。日本とは全く違う環境で海洋について学べる場所がノード大学だと思います。

## 留学先での履修科目

ノルウェーのボードにあるノード大学に留学し秋期、春期で計 7 科目の授業を履修しました。秋期に履修したのが Experience of Nature、Experience of Literature and Art、Biodiversity、English second language です。Experience of Nature、Experience of Literature and Art は実習形式でした。Experience of Nature ではノルウェーの海の特徴と言われるフィヨルドがどのように出来たのかを学びました。フィヨルド氷河が削って出来たとされており、氷河がどのように地形を削ったのかを理解するために学外での授業がメインでした。その中で実際に氷河に登るなどをしました。Experience of Literature and Art では 1920 年にノーベル文学賞を受賞したクヌート・ハムスンのことを勉強、またローフォーテンでノルウェーのアートについて学びました。漁師を扱っている題材が多く、ノルウェーでも昔から漁が盛んだったことが伺えました。

Biodiversity では生物がどのようなところに生息しているかを学びました。例として、海岸であればどのくらいの深さにどのような生物が住んでいるのか、なぜ深さによって分布している生物が違うか等です。実際に大学の近くの海岸に行き、何種類の生物が分布しているか、その個体数を調べ統計を取り授業で発表しました。

English second language は、留学生に開講されている授業で最初の 40 分間グループ生徒同士話し合い、その後授業をうけるという形式でした。グループの対話では英語を母国語にしている国の人がグループリーダーとなり、出題された課題について話し合いました。

春期は Marine Mammals、Biology、Oceanography の 3 つを履修しました。Marine Mammal では鯨類主体の授業であり、クジ

ラやイルカの生態系について学びました。エコロケーションの仕組みや脳の働き方など、東京海洋大学の鯨類額よりもさらに深く理解する事ができました。他にも、一人一人が鯨類一種類を受け持ち、その種の特徴、世界に生存する頭数、どのようなエコロケーションをするか等を調べ 20 分間のプレゼンテーションを行いました。そして、授業の後半はローフォーテン諸島に行き、ペンションに 4 日間ほど泊まりながらシャチの観察をしました。朝から船にのり、夕方になる前までシャチの観察を行い、陸に上がったら船上で撮ったシャチの写真から個体識別をしていました。

Biology では生徒が授業を行うという方式でした。1 人か 2 人のグループを作り、教科書から 1 章担当し、それを 60 分間発表し、その後生徒からの質問を受けました。課外活動では、250m の深さで底引き網をし、どのような生物がいるのか同定しました。

Oceanography では、地球全体の気温の変化や風がどのように吹き、それによって起きる波の変化を学びました。海洋政策文化学科の学生には縁のない授業だったので、1 つ 1 つが新鮮でした。

## ノルウェーでの生活

住居はノード大学が用意してくれます。私は Flatvold というところに住んでいました。Flatvold は学校までバスで 30 分と一番遠いですが、町には近く、町の中心部には歩いていける場所でした。シャワーとトイレは自室についており、キッチンが 4 人で共同でした。

夏はあまり寒くなく、時間があるときは釣りをしたり、山登りをしていました。また、学校がバーベキューや湖でのカヤック漕ぎなど、イベントを開いてくれることも多く、それらに参加していました。冬は寒いですが、あまり雪はつもりませんでした。雪の振り方は年によって大きく違うようです。雪が降った時は、バスに乗ってスキーにいたり、また学校の近くでクロスカントリーを行ったりしました。他にも極夜を体験できました。一日中暗いというのは奇妙な感じでした。冬休みにはトロムソに行き、オーロラを見ました。空一面を覆うオーロラは圧巻でした。



## 留学後の生活について

帰国後、海外にある日本企業での研修が出来るということから、海外探検隊に応募しました。1 ヶ月間シンガポールで過ごし、海外で働く日本人と話すことで、自分が将来何をやりたいのかなど、進路について考える場になりました。また、海洋大学で JICA での活動の募集も行っていたので、それにも応募をし、2 月後半から一ヶ月間セントルシアにも行くことになりました。様々なことに挑戦し、経験を積むという姿勢は留学したことで培ったものだと思います。





# 派遣が 決定 したら…

## 出発前

### ①入学許可書の取得

窓口教員を通して取得し、コピーを担当窓口へ提出すること。

### ②パスポート（旅券）の取得

コピーを担当窓口へ提出すること。

### ③予防接種及び健康診断

留学する国によって必要な予防接種があります。学生ビザ申請時に受ける健康診断の時にそれぞれの留学国で必要な予防接種の指定があります。

行先、期間、自身の年齢、健康状態などにより必要な予防接種は異なるので、それぞれの予防接種について理解した上で、どれが必要かを判断して下さい。

厚生労働省のホームページを参考にして下さい。

<http://www.forth.go.jp/destinations/country/indonesia.html>

※目や歯の検診は出発前に済ませましょう。

※スベアのメガネやコンタクトレンズを用意しましょう。

### ④ビザの取得

各国の在日大使館や領事館にて取得

### ⑤必要に応じて事前に以下の手配を済ませておく。

- ・到着後の一時的な宿泊施設
- ・滞在先（寮など）

### ⑥役所で行う手続き

（※詳細については、各市町村役所にお問い合わせ下さい。）

- ・1年未満の渡航の場合  
海外転出届を提出する必要はありません。住民票を残したまま渡航しますので、国民健康保険、国民年金に加入している場合は支払い義務が生じます。
- ・1年以上の渡航の場合  
交換留学の前後に私的な旅行をするなど、なんらかの理由で海外渡航期間が1年以上となる場合は、住民票のある役所に海外転出届を提出してください。国民健康保険に加入している場合は、自動的に保険を止めることができます。国民年金については帰国して転入手続きをするまでの期間はカラ期間として、受給資格期間に含まれますが年金額には反映されません。ただし、海外在住中も本人の希望により加入し、納付することができます。

### ⑦海外旅行傷害保険に必ず加入すること。

コピーを担当窓口へ提出すること。

学研災付帯海外留学保険（略称：付帯海学）又は同等以上の補償内容の保険への加入をお勧めします。

### ⑧航空券の手配

⑨渡航の前に必ず担当窓口へ海外渡航届を提出すること。

### ⑩その他

クレジットカードや銀行口座を作る など

※留学経験者や、書籍等で情報収集して下さい。

（参考）

地球の歩き方シリーズ：<http://www.arukikata.co.jp/guidebook/>

留学ジャーナル：<http://www.ryugaku.co.jp/>

## 到着後

⑪学生サービス課留学生係（[g-ryuu@o.kaiyodai.ac.jp](mailto:g-ryuu@o.kaiyodai.ac.jp)）に無事到着したことを知らせること。

⑫住所が決まったら必ず在住届を近くの在外公館へ提出して下さい。

外務省 HP 「在住届」：

<http://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/todoke/zairyu/>

## 危機管理について

一般に海外の治安は日本と比較して必ずしも良いとは言えず、何らかのトラブルに巻き込まれる可能性は排除できません。海外旅行の際には、法制度、文化、風俗・習慣等のすべてが日本とは異なることを強く認識して、トラブルに巻き込まれないよう十分注意することが大切です。

- ・報道及び渡航先の最寄りの日本国大使館又は総領事館から最新の情報を入手する
  - ・外務省が実施している渡航登録サービスへの登録を利用する（在留届の提出またはたびレジへの登録）
  - ・テロの標的となりやすい場所（政府・軍・警察関係施設・欧米関連施設・公共交通機関・観光施設・デパートや市場等不特定多数が集まる場所等）を訪れる際には周囲の状況に注意を払い、不審人物・状況を察知したら速やかにその場を離れるなど、安全確保に十分に配慮をしてください。
- なお、東京海洋大学では、「留学に伴う危機管理対応マニュアル」を作成しています。本学 HP から閲覧できますので、必ず読んで不測の事態に備えてください。

### ◀関連情報ホームページ▶

- 外務省海外安全ホームページ：<http://www.anzen.mofa.go.jp/>
- 外務省渡航登録サービス：<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/>
- 留学に伴う危機管理対応マニュアル：  
[https://www.kaiyodai.ac.jp/campus-cms/kenko\\_anzen/kiki\\_ryugaku/file/ryuugaku\\_kiki.pdf](https://www.kaiyodai.ac.jp/campus-cms/kenko_anzen/kiki_ryugaku/file/ryuugaku_kiki.pdf)

## 最後に・・・

東京海洋大学の学生の代表として派遣されることを自覚し、留学生生活を思い切り楽しんでください。

### 【担当窓口】

品川キャンパス：学生サービス課留学生係  
越中島キャンパス：越中島地区事務室学生サービス係

## 一時帰国・海外渡航届 Temporary Leave Notification (for travel abroad)

東京海洋大学学生サービス課長 殿

To the head of the Student Affairs Department

平成 年 月 日

Date : / /

学籍番号 Student number :

氏名 Name and signature :

所属 Faculty :

学年 Year : 1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 M1 ・ M2 D1 ・ D2 ・ D3

留学生経費区分 Sponsored by : 国費 Japanese Government 学習奨励費受給者 JASSO 私費 Others or None

私は（一時帰国・海外渡航）をしますので、指導教員の上、下記の様に届けます。

行き先 Destination	国名 ( ) 町 ( ) Country: City:	
渡航期間 Travel period	平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日 From: / / To: / /	
渡航目的 Purpose	一時帰国 ・ 語学力修得 ・ 語学学校 (学校名: ) Temporary leave ・ Learning English ・ Language school (School: ) 交換留学 (協定校: ) ・ 留学 (大学名: ) Student exchange (Univ.: ) ・ Study abroad (Univ. ) 観光 ・ 調査 ・ 研究発表 ・ ボランティア ・ その他 ( ) Sight seeing ・ Research ・ Symposium ・ Volunteer ・ (Other: )	
渡航中の連絡先 (連絡電話番号) Contact information	自宅 ・ ホテル (ホテル名: ) ・ ホームステイ Home ・ Hotel ( ) ・ Other	
	住所 address	
	電話 tel.	
	メールアドレス email	
備考 Remarks		

指導教員印  
Seal of supervisor

国費又は学習奨励費受給者は、サインの締切を必ず確認して下さい。  
締切までにサインを出来ない月の奨学金は支給されません。  
Scholarship students: Make sure you sign the registry on time to receive your monthly transfer.

学生サービス課長	課長補佐	留学生係